

民主主義の分断と選挙制度の役割 調査データの概要

CSES モジュール 5 日本調査*

山田真裕	関西学院大学
前田幸男#	東京大学
日野愛郎	早稲田大学
松林哲也	大阪大学

【概要】

本調査「民主主義の分断と選挙制度の役割」は比較選挙調査プロジェクト（CSES: Comparative Study of Electoral Systems）のモジュール5の一環として、2017年10月に実施された第48回衆議院議員総選挙後に行われたものである。層化二段無作為抽出法で選ばれた標本に対して訪問面接調査を行うと同時に、訪問で接触できなかった対象に対して郵送調査を実施している。CSESのモジュールは投票行動や政党支持の他、政治不信、外集団に対する態度、ナショナル・アイデンティティー、政党に対する好感度、政党のイデオロギー位置等が尋ねられている。日本固有の質問は、訪問面接調査のみで尋ねられており、メディアへの接触、政治参加、内閣支持、政治知識等についてデータが収集されている。

なお、訪問面接用の調査票は日本固有質問を含んでいる。CSESモジュール5の日本語訳のみに興味がある場合は、郵送調査票を参照されたい。

* 謝辞 本研究はJSPS科研費17H00971基盤研究(A)の助成を受けたものです。

本稿についての問い合わせは ymaeda@iss.u-tokyo.ac.jp までお願いします。

【目的】

本調査は2017年10月22日投開票の第48回衆議院議員総選挙における投票行動・投票参加の実態を学術的に明らかにするために実施された。より具体的には、三つの目的を念頭に調査は行われている。第1の目的は、分断が進む民主主義社会において社会経済的不平等、貧困、移民・外国人労働者など外集団への態度等が、選挙を通じて政党政治に与える影響を検証することにある。第2の目的は日本における社会経済的対立や価値観を巡る相克が、選挙制度を媒介として、いかに政治的対立へと結びついているかを検証することにある。そのために、選挙制度の国際比較調査（CSES: Comparative Study of Electoral Systems）Module 5 に基づくデータの収集を行った。第3の目的は、回収率が高く欠損値の少ない良質な調査データを取得することにある。その目標を達成するために、訪問面接調査と郵送調査を併用して実地調査を行った。

【標本設計】

標本抽出は選挙終了後に開始された。本研究プロジェクトの委託に基づき標本抽出及び実地調査を遂行したのは一般社団法人中央調査社である。具体的な標本設計は以下の通り。

・母集団

有権者のうち2017年総選挙投票日時点で79歳まで（昭和12年10月24日～平成11年10月23日生まれまで）の男女。

注：年齢は投票日時点であるためデータセット内には調査日に80歳の対象者が存在する）。

・調査時期

訪問面接	2018年1月12日～2月1日
郵送（発送）	2018年2月14日
郵送（到着）	2018年2月20日～3月13日

・目標標本規模（予備標本）

3000人 正規標本 各地点15人前後 予備標本 各地点3～5人

・調査地点数（第一次抽出単位数） 220

・抽出台帳

選挙人名簿を用いた。ただし、選挙人名簿の閲覧が難しい、あるいは、選挙人名簿において集合住宅名・集合住宅の部屋番号が閲覧できない自治体については、住民基本台帳で代替した。

・抽出方法 層化二段無作為抽出法（層化表は補遺1を参照）

【層化】2015年国勢調査人口と2017年1月段階の住民基本台帳人口を用いて各市町村の2017年1月時点母集団人口を推計した。推計された母集団人口を用いて、市区町村を地域と人口規模で層化している。具体的な層化の基準は地域と都市規模である。前者では、日本全国を11地域（北海道、東北、関東、北陸、東山、東海、近畿、中国、四国、北九州、南九州）に分けている。都市規模については5分類（東京23区全体と政令指定都市20市の計21大都市、人口20万人以上、10万人以上20万人未満、そのほかの市、町村）に整理している。

<地域を基準とした層化>

1. 北海道：北海道（1道）
2. 東北：青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県（6県）
3. 関東：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県（1都6県）
4. 北陸：新潟県、富山県、石川県、福井県（4県）
5. 東山：山梨県、長野県、岐阜県（3県）
6. 東海：静岡県、愛知県、三重県（3県）
7. 近畿：滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県（2府4県）
8. 中国：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県（5県）
9. 四国：徳島県、香川県、愛媛県、高知県（4県）
10. 北九州：福岡県、佐賀県、長崎県、大分県（4県）
11. 南九州：熊本県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県（4県）

<都市規模を基準とした層化>

1. 大都市（東京23区全体と政令指定都市20市）
2. 人口20万人以上の市（大都市を除く）
3. 人口10万人以上20万人未満の市
4. そのほかの市
5. 町村

なお、「大都市」（東京23区全体と20の政令指定都市）に関しては、各都市を1つの層として扱っているため、層の数は65（=21大都市+4都市規模×11地域）である。

【第1段階：地点の抽出】

各層から最初に抽出される第一次抽出単位（Primary Sampling Unit, PSU）は国勢調査の調査区を用いた（調査区の詳細については、参考文献リストにある総務省統計局による解説を参照されたい）。国勢調査の調査区の抽出に当たっては、層内の全調査区を人口規模及び

累積人口規模と共に一覧表にまとめた。各層の母集団規模に比例するように対象者数及び地点数を割り振った後に、国勢調査の調査区のリストから抽出確率がその人口規模に比例するように系統抽出を行っている。

一つの層で複数地点を抽出する場合、その層の国勢調査時の20歳以上人口を抽出地点数で割った数が抽出間隔となる。乱数を一つ発生させ、その数を含む地点を一つ目の調査区として抽出した。その後、乱数に抽出間隔の数字を加算し、その合計の数を含む地点を二つ目の調査区として抽出した後、この手続きを必要とされる地点数を抽出するまで繰り返した。抽出される調査区が一つの場合は1つの乱数を発生させ、その数を含む調査区を抽出した。

【第2段階：調査対象者の抽出】

第2段階では、抽出された各地点に対して、選挙人名簿から有権者を抽出した。各地点が含まれる市区町村に対して事前に研究代表者が所属する大学の部局長名で依頼状を送付した上で（参考資料1・選挙管理委員会宛挨拶状）、標本抽出のために選挙管理委員会に訪問をしている。

各地点で抽出の起点番号を無作為に決めた後に、一定の抽出間隔で対象者を抽出した。選挙人名簿の利用が難しい自治体については、別途、住民基本台帳を用いた抽出を行った。各地点において正規標本（15人前後）と予備標本（3～5人）を抽出した。

中央調査社の一般的な標本抽出手続きについては、種田(2015)を参照されたい。ただし、本調査における標本抽出の細部は、必ずしも種田が記述した手続きに従っている訳ではない。

<調査実施方法>

【訪問面接】

まず、事前に調査対象者にはハガキで調査への協力を依頼している（参考資料2・事前依頼ハガキ）。その後、調査員が挨拶状を持って調査対象者宅を訪問し、面接調査を実施している（参考資料3・持参挨拶状）。

【謝礼】訪問面接調査については調査終了後、調査員から直接1000円分のクオカードを進呈している。

【予備対象の利用】

予備対象は以下の場合に限って利用した。

- ・「転居」（本人が転居していた）
- ・「住所不明」（対象者宅がどうしても見つからなかった）
- ・「調査期間中不在」（調査の間、継続して不在であることが明らかである）

- ・「死亡」(調査対象者本人が亡くなっていた)
- ・「認知症・障害」(本人は在宅しているが、認知症や障害で応対ができない)

なお、後掲の表 1 にあるように、正規対象について上記の分類を合計すると 274 (=127+76+36+31+4) となるが、実際に用いられた予備標本は 273 である。このずれは、正規の対象者 1 人について面接調査期間の最終局面で上記の理由に当てはまると判断したため、予備標本の利用を見送ったために生じている。

【欠票の分析】

訪問面接調査における欠票の理由は表 1 に示した通りである。正規標本の欠票理由で予備標本を利用する場合には太字・網掛けにしてある。

なお、欠票理由の「その他」の中に標本抽出段階で誤って 1930 年(昭和 5 年)生まれの方を含めた場合が含まれている。昭和 5 年が昭和 15 年と誤記されていたことが、実際に訪問した段階で判明したため、調査は行っていない。ただし、抽出・訪問に関連する出来事として訪問履歴には記録を残した。

	欠票理由	AAPOR	対象種類				合計	%
			正規	%	予備	%		
欠票理由	転居	4.0	127	4.2%	14	5.1%	141	4.3%
	長期不在	4.0	76	2.5%	8	2.9%	84	2.6%
	一時不在	2.25	525	17.5%	58	21.2%	583	17.8%
	住所不明	3.18	36	1.2%	2	0.7%	38	1.2%
	拒否	2.11	755	25.2%	58	21.2%	813	24.8%
	障害・認知症	2.32	31	1.0%	0	0.0%	31	0.9%
	死亡	2.31	4	0.1%	0	0.0%	4	0.1%
	その他	2.36	10	0.3%	1	0.4%	11	0.3%
	事前拒否連絡	2.11	22	0.7%	2	0.7%	24	0.7%
	完了	1.1	1414	47.1%	130	47.6%	1544	47.2%
合計			3000	100.0%	273	100.0%	3273	100.0%

中央調査社の欠票分類をアメリカ世論調査協会(AAPOR)の欠票分類と関連付けると、AAPORの列に記載してある番号に対応すると考えられる(The American Association for Public Opinion Research 2016, 76)。

【回収率】

AAPOR の回収率の計算基準は複数あるが、最も基本的かつ回収率を低く見積もる計算方法で、訪問面接調査の回収率を計算すると 50.7%となる(The American Association for Public Opinion Research 2016, 71)。「転居」、「長期不在」は計算の分母から除かれている。一方、「障害・認知症」、「死亡」、「その他」については分母に含まれている。

$$\frac{1544}{1544+(24+813+583+31+4+11)+38} = 0.50656\dots$$

参考までに予備対象を利用した欠票理由をすべて分母から除外すると回収率は 51.9%となる。

$$\frac{1544}{1544+(24+813+583+11)} = 0.5189\dots$$

AAPOR の基準と比べると若干高めの回収率となる。アメリカは日本のように選挙人名簿や住民基本台帳のようなレジスターが存在せず、標本抽出は基本的に個人ではなく住戸を抽出した上で、住戸内から対象者を選ぶことを前提に基準が作成されている。そのため、日本における社会調査実務から考えると回収率の計算に AAPOR の基準をそのまま当てはめるのが妥当か一考の余地があるように思われる。

【郵送調査】

訪問面接法による調査終了後、「一時不在」で回答を得られなかった調査対象者に対して郵送法による調査を実施している(参考資料4・事後郵送調査挨拶状)。郵送の対象となったのは、一時不在の 583 名と「拒否」1 人、「その他」1 人、そして、面接調査の最終段階になって予備対象利用条件に該当することが分かったため訪問面接は見送り、郵送調査ではじめて調査依頼をすることになった 24 人の、合計 609 名である。

なお、「拒否」については、履歴を確認できた限りでは、「今は出かけるところで協力できない」という趣旨の「拒否」であり、実質的には「一時不在」とも分類できる事例であったことから、郵送調査の対象とされたようである。

【謝礼】

郵送調査についても、回答した上で調査票を返送した協力者に対して、後日 1000 円のクオカードを送付している。

【回収率】

609 名の郵送調査対象のうち、実際に調査票を返送したのは 144 名であった。郵送調査単

独で回収率を計算することには意味がないため、訪問面接と郵送を合算した回収率をやはり AAPOR の基準に従って計算すると 54.9%になる。

$$\frac{1544+144}{(1544+144)+(24+812+443+31+4+10)+38+22} = 0.54947\dots$$

分母の数字について確認であるが、「拒否」の回答者から郵送でも回答が得られているのが 1 件あるため 813 から 812 へと減少、583 の「一時不在」のうち 140 名が返送したため 443 に減少、「その他」が 1 人郵送調査に応じたため 10 人に減少している。22 名は郵送から初めて調査対象になったが、回答をしなかった（予備）対象者である。

なお、参考までに予備対象を利用した欠票理由をすべて分母から除外すると回収率は 56.3%となる。

$$\frac{1544+144}{(1544+144)+(24+812+443+10)+22} = 0.5628\dots$$

【乗率について】

CSES 日本調査 2017 は標本設計において自己加重データとなるよう設計されているので Sampling Weight (Design Weight) は不要である。

ただし、地域・属性による回収率の違いを事後的に補正するために Post-stratification weight を計算してデータセットに付与している。

本調査は訪問面接調査と郵送調査の併用であるが、郵送調査はあくまで訪問面接調査の一部に対して行われているため、郵送調査データ単体での分析は意味をなさない。従って、重み変数は、訪問面接データのみを分析対象とする場合、及び、訪問面接と郵送の両者を結合したデータを分析した場合の二種類が必要である。

また、事後的に重みを作成する場合の基準であるが、性別×年齢×地域の分類を基準としている。しかしながら、本調査の回収数は結合データでも 1688 と決して多いものではなく、地域分類も含めると各分類セルに含まれる対象者数が少なくなる。そこで、性別×年齢のみを考慮する場合と、性別×年齢×地域を考慮した乗率の 2 つを準備した。従って、重み変数は 4 通り作成されている。以下、乗率（重み変数）作成の方針を箇条書きで示す。

(1) 訪問面接データのみで分析する際の重みと郵送を含めて分析する場合の重み

- ・ 日本固有質問は訪問面接のみに存在するので、その場合に用いる重み。
- ・ CSES Module 5 は郵送でも調査が行われている。ただし、郵送単体では意味がないので、常に訪問面接との結合データでの分析となる。その際の重みは、訪問面接データだけを分析する場合とは別に準備する必要がある。

(2) 人口属性と地域情報を利用した重みと、人口属性だけの重み。

- ・ 地域×性別×年齢区分（選挙時点）に基づく重み。

地域は 1) 北海道・東北 2) 関東 3) 中部（北陸・東山・東海）
 4) 近畿 5) 中国・四国 6) 北九州・南九州
性別は a) 男性 b) 女性
年齢は i) 18-29 歳 ii) 30-39 歳 iii) 40-49 歳 iv) 50-59 歳
 v) 60-69 歳 vi) 70-79 歳

標本設計では地域は 11 層存在するが、そのまま性別×年齢のセルを作成するとセル内の観測対象者数が 5 よりも少ないセルが複数生じてしまう。ウェイトの計算上、最低 5 の観測対象が各セルに存在することが望ましいので(Bethlehem 2009, 249-53)、地域の 11 層を 6 つに統合した上で、乗率を作成した。

- ・ 人口属性情報だけの重み

性別は a) 男性 b) 女性
年齢は イ) 18-24 歳 ロ) 25-29 歳 ハ) 30-34 歳 ニ) 35-39 歳 ホ) 40-44 歳
 ヘ) 45-49 歳 ト) 50-54 歳 チ) 55-59 歳 リ) 60-64 歳 ヌ) 65-69 歳
 ル) 70-74 歳 ヲ) 75-79 歳

データセットに含めたウェイト変数作成時には、全てのセルで最低 5 の観測対象者数を確保している。

理解を促進するために 4 つのウェイト変数を一覧の形式にしたのが表 2 である。データセット内の重み変数がそれぞれ WTA、WTB、WTC、そして WTD であり、自己加重データとして利用するか、乗率を利用する場合、どの乗率を利用するかは、利用者の判断である。

表 2 CSES モジュール 5 日本調査の乗率

	③地域×性別×年齢区分	④性別×年齢（5 歳刻み）
① 訪問面接のみ	WTA	WTB
② 訪問面接+郵送	WTC	WTD

重みの計算に用いた母集団情報は補遺 2 に掲載した。

【データの編集（Data Editing）】

中央調査社から最初に納品されたデータにおける欠損値については、できるだけ原票を確認し、妥当な値が存在する、あるいは、合理的な推測が可能な場合は、改めて値を割り当

ている。

なお、調査の過程で、本来単一回答が要求されているにもかかわらず複数回答した例が問 16 b (3 人、うち一人は郵送調査の問 12 b)、問 24 c (5 人、うち一人は郵送調査の問 20 c)、および問 65 (5 人) で確認された。なお、訪問面接調査の回答者 1 人及び郵送調査の回答者 1 人はそれぞれ問 16 b (問 12b) と問 24 c (問 20c) について全く同じ複数回答を行っている。

問 16 b と問 24 c については、回答者を性別・年齢・教育程度で分割し、同じ集団に属する回答者について回答頻度を確認した上で、選ばれた複数の選択肢のうち、より多くの回答者が選択した方を便宜上、唯一の回答としてデータを修正した。

問 65 については、宗教・宗派の回答であるが、単純に 2 つの宗派について回答したというカテゴリーを新たに作っている。

これらの変則的ケースについては、補遺 3 に変則回答者を識別するために作成した変数の値と回答内容を掲載している。

【職業コーディング】

CSES 調査では、国際比較のために職業については国際標準職業分類(International Standard Classification of Occupations 略称 ISCO, International Labour Organization (ILO) 2008)の 2008 年版を適用することを求められている。CSES 調査では政治行動・態度の質問については英語により作成された共通設問を各言語に翻訳しているが、職業については、ISCO-08 の変数が求められているだけで、特に具体的な設問について指定があるわけではない。

CSES 日本チームのメンバーは全員が政治学を専門としており、職業分類については十分な専門知識を持ち合わせない。そこで ISCO-08 について十分な経験を持つ早稲田大学の田辺俊介教授に調査票作成段階から助言を受け、ISCO-08 のコードを割り振るために必要となる複数の選択式及び自由回答の設問を調査票に搭載した。データが納品された後、実際の職業コード付与は、JISCO の岩瀬晋氏に依頼した。

ISCO-08 の具体的内容については、参考文献の後に掲載した ILO のウェブサイト及び総務省統計局のウェブサイトを確認頂きたい。

なお、ISCO-08 のコードを割り振るために必要な情報があれば、日本の社会学で一般的に用いられる SSM のコードを割り振ることも可能である。そこで、2015SSM の職業分類コードについても公開用データセットには含めた。分類作業は、ISCO-08 の場合と同様に JISCO の岩瀬氏に依頼した。2015SSM の職業コードは、本調査の公開用データセット準備段階では、未公開であった。その利用については、2015 年社会階層と社会移動 (SSM) 調査研究会から、特別にご許可を頂いたことを記して感謝したい。

【参考文献】

- American Association for Public Opinion Research. 2016. "Standard Definitions: Final Dispositions of Case Codes and Outcome Rates for Surveys." AAPOR.
(https://www.aapor.org/AAPOR_Main/media/publications/Standard-Definitions20169theditionfinal.pdf).
- Bethlehem, Jelke G. 2009. *Applied Survey Methods : A Statistical Perspective*. Hoboken, N.J.: Wiley.
- International Labour Organization (ILO). 2008. *ISCO-08 Structure, Index Correspondence with ISCO-88*. (2019年5月25日最終確認, <https://www.ilo.org/public/english/bureau/stat/isco/isco08/index.htm>).
- 総務省統計局. 「統計表で用いられる地域区分の解説」
(2019年5月25日最終確認, <https://www.stat.go.jp/data/kokusei/1995/04-02.html>).
- _____. 「日本標準職業分類」
(2019年5月25日最終確認, http://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/shokgyou/).
- 種田啓介. 2015. 「中央調査社のサンプリング」『中央調査報』696:1-5.
(<http://www.crs.or.jp/backno/No696/6961.htm>).

補遺1 層化表

769 選挙制度の効果に関する国際比較調査

標本規模

3000

地点あたりの標本規模

15前後

母集団

推定18歳～79歳人口(2017年1月1日住基人口)

規模の基準

総人口(住民基本台帳人口)

No.	地域	* SIZE1					* SIZE2	* SIZE3	* SIZE4	* SIZE5	* TOTAL	
		21大市					20万以上	10万以上	その他の市	町村		
1	北海道		1,526,191				465,529	671,710	721,463	727,466	4,112,359	
1			48(3)				15(1)	21(2)	23(2)	23(2)	130(10)	
1			札幌市									
2	東北			818,379			1,758,877	780,255	2,178,505	1,197,143	6,733,159	
2				26(2)			55(4)	24(2)	68(5)	37(3)	210(16)	
2			仙台市									
3	関東	7,090,210	2,841,519	1,135,325	979,738	735,866	556,438	7,673,906	5,998,246	4,479,923	1,453,187	32,944,358
3		222(14)	89(6)	36(3)	31(2)	23(2)	17(2)	240(16)	188(12)	140(9)	45(3)	1031(69)
3		東京23区	横浜市	川崎市	さいたま	千葉市	相模原市					
4	北陸						606,253	1,053,030	437,444	1,536,308	306,646	3,939,681
4							19(2)	33(3)	14(1)	48(3)	10(1)	124(10)
4							新潟市					
5	東山						763,376	643,150	1,638,763	635,841	3,681,130	
5							24(2)	20(2)	51(4)	20(2)	115(10)	
5												
6	東海		1,709,297			590,696	534,601	2,029,751	2,224,856	2,008,304	639,345	9,736,850
6			53(4)			18(2)	17(2)	63(4)	70(5)	63(4)	20(2)	304(23)
6			名古屋市			浜松市	静岡市					
7	近畿		2,015,570	1,151,483	1,066,047	636,585		4,666,216	2,158,912	3,062,789	866,037	15,623,639
7			63(4)	36(3)	33(3)	20(2)		146(10)	68(5)	96(6)	27(2)	489(35)
7			大阪市	神戸市	京都市	堺市						
8	中国					898,008	525,723	1,224,532	1,339,562	1,078,888	413,310	5,480,023
8						28(2)	16(1)	38(3)	42(3)	34(3)	13(1)	171(13)
8						広島市	岡山市					
9	四国							1,152,865	372,144	901,434	450,643	2,877,086
9								36(3)	12(1)	28(2)	14(1)	90(7)
9												
10	北九州		1,153,520			720,087		1,271,049	625,126	1,808,354	745,939	6,324,075
10			36(3)			23(2)		40(3)	20(2)	57(4)	23(2)	199(16)
10			福岡市			北九州市						
11	南九州						545,561	991,621	744,100	1,350,101	753,356	4,384,739
11							17(2)	31(2)	23(2)	42(3)	24(2)	137(11)
11							熊本市					
計	母集団		27,837,097					23,050,752	15,995,505	20,764,832	8,188,913	95,837,099
計	標本規模(地点数)		871(66)					721(51)	502(37)	650(45)	256(21)	3000(220)

母集団構成比とウエイト値の計算																					
実回収数	1,544																				
性・年代	男・18~2 9歳	男・30~3 9歳	男・40~4 9歳	男・50~5 9歳	男・60~6 9歳	男・70~7 9歳	女・18~2 9歳	女・30~3 9歳	女・40~4 9歳	女・50~5 9歳	女・60~6 9歳	女・70~7 9歳	18~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	男・合計	女・合計	合計
1.北海道・東北	777,685	823,691	982,601	900,338	1,116,586	718,120	739,903	797,050	970,519	925,007	1,183,120	910,898	1,517,588	1,620,741	1,953,120	1,825,345	2,299,706	1,629,018	5,319,021	5,526,497	10,845,518
比率	0.8%	0.9%	1.0%	0.9%	1.2%	0.7%	0.8%	0.8%	1.0%	1.0%	1.2%	1.0%	1.6%	1.7%	2.0%	1.9%	2.4%	1.7%	5.6%	5.8%	11.3%
理論値	12.5	13.3	15.8	14.5	18.0	11.6	11.9	12.8	15.6	14.9	19.1	14.7	24.4	26.1	31.5	29.4	37.0	26.2	85.7	89.0	174.7
実回収数	9	5	10	12	25	20	9	16	12	22	28	19	18	21	22	34	53	39	81	106	187
ウエイト値	1.3921	2.6540	1.5830	1.2088	0.7196	0.5785	1.3245	0.8026	1.3030	0.6774	0.6807	0.7724									
2.関東	2,684,518	2,871,953	3,581,187	2,671,780	2,801,165	2,083,053	2,530,825	2,667,730	3,315,012	2,484,902	2,855,598	2,396,635	5,215,343	5,539,683	6,896,199	5,156,682	5,656,763	4,479,688	16,693,656	16,250,702	32,944,358
比率	2.8%	3.0%	3.7%	2.8%	2.9%	2.2%	2.6%	2.8%	3.5%	2.6%	3.0%	2.5%	5.4%	5.8%	7.2%	5.4%	5.9%	4.7%	17.4%	17.0%	34.4%
理論値	43.2	46.3	57.7	43.0	45.1	33.6	40.8	43.0	53.4	40.0	46.0	38.6	84.0	89.2	111.1	83.1	91.1	72.2	268.9	261.8	530.8
実回収数	24	30	42	39	49	43	19	29	46	28	49	42	43	59	88	67	98	85	227	213	440
ウエイト値	1.8021	1.5423	1.3737	1.1037	0.9210	0.7805	2.1460	1.4820	1.1610	1.4298	0.9389	0.9193									
3.中部(北陸・東山・東海)	1,370,679	1,393,317	1,758,827	1,393,064	1,633,852	1,191,493	1,256,873	1,279,216	1,650,225	1,362,761	1,692,847	1,374,507	2,627,552	2,672,533	3,409,052	2,755,825	3,326,699	2,566,000	8,741,232	8,616,429	17,357,661
比率	1.4%	1.5%	1.8%	1.5%	1.7%	1.2%	1.3%	1.3%	1.7%	1.4%	1.8%	1.4%	2.7%	2.8%	3.6%	2.9%	3.5%	2.7%	9.1%	9.0%	18.1%
理論値	22.1	22.4	28.3	22.4	26.3	19.2	20.2	20.6	26.6	22.0	27.3	22.1	42.3	43.1	54.9	44.4	53.6	41.3	140.8	138.8	279.6
実回収数	18	31	29	31	36	26	20	24	29	36	33	23	38	55	58	67	69	49	171	165	336
ウエイト値	1.2268	0.7241	0.9771	0.7240	0.7312	0.7383	1.0125	0.8587	0.9168	0.6099	0.8265	0.9628									
4.近畿	1,229,770	1,198,796	1,571,623	1,194,388	1,374,591	1,054,884	1,212,984	1,211,657	1,592,144	1,231,573	1,487,943	1,263,286	2,442,754	2,410,453	3,163,767	2,425,961	2,862,534	2,318,170	7,624,052	7,999,587	15,623,639
比率	1.3%	1.3%	1.6%	1.2%	1.4%	1.1%	1.3%	1.3%	1.7%	1.3%	1.6%	1.3%	2.5%	2.5%	3.3%	2.5%	3.0%	2.4%	8.0%	8.3%	16.3%
理論値	19.8	19.3	25.3	19.2	22.1	17.0	19.5	19.5	25.7	19.8	24.0	20.4	39.4	38.8	51.0	39.1	46.1	37.3	122.8	128.9	251.7
実回収数	15	11	26	18	15	20	11	15	27	26	29	31	26	26	53	44	44	51	105	139	244
ウエイト値	1.3208	1.7558	0.9738	1.0690	1.4764	0.8497	1.7765	1.3014	0.9500	0.7631	0.8266	0.6565									
5.中国・四国	617,712	633,576	782,743	642,548	846,986	583,826	586,905	614,650	775,605	665,931	891,783	714,844	1,204,617	1,248,226	1,558,348	1,308,479	1,738,769	1,298,670	4,107,391	4,249,718	8,357,109
比率	0.6%	0.7%	0.8%	0.7%	0.9%	0.6%	0.6%	0.6%	0.8%	0.7%	0.9%	0.7%	1.3%	1.3%	1.6%	1.4%	1.8%	1.4%	4.3%	4.4%	8.7%
理論値	10.0	10.2	12.6	10.4	13.6	9.4	9.5	9.9	12.5	10.7	14.4	11.5	19.4	20.1	25.1	21.1	28.0	20.9	66.2	68.5	134.6
実回収数	5	11	13	9	23	8	7	9	21	11	15	11	12	20	34	20	38	19	69	74	143
ウエイト値	1.9904	0.9279	0.9700	1.1502	0.5933	1.1757	1.3508	1.1003	0.5950	0.9753	0.9578	1.0470									
6.九州・沖縄	803,474	847,824	953,343	849,405	1,072,475	660,184	812,877	863,050	979,761	897,282	1,131,797	837,342	1,616,351	1,710,874	1,933,104	1,746,687	2,204,272	1,497,526	5,186,705	5,522,109	10,708,814
比率	0.8%	0.9%	1.0%	0.9%	1.1%	0.7%	0.8%	0.9%	1.0%	0.9%	1.2%	0.9%	1.7%	1.8%	2.0%	1.8%	2.3%	1.6%	5.4%	5.8%	11.2%
理論値	12.9	13.7	15.4	13.7	17.3	10.6	13.1	13.9	15.8	14.5	18.2	13.5	26.0	27.6	31.1	28.1	35.5	24.1	83.6	89.0	172.5
実回収数	6	12	18	13	25	21	13	12	12	21	29	12	19	24	30	34	54	33	95	99	194
ウエイト値	2.1574	1.1383	0.8533	1.0527	0.6911	0.5065	1.0074	1.1587	1.3154	0.6884	0.6288	1.1242									
【全国】	7,483,838	7,769,157	9,630,324	7,651,523	8,845,655	6,291,560	7,140,367	7,433,353	9,283,266	7,567,456	9,243,088	7,497,512	14,624,205	15,202,510	18,913,590	15,218,979	18,088,743	13,789,072	47,672,057	48,165,042	95,837,099
比率	7.8%	8.1%	10.0%	8.0%	9.2%	6.6%	7.5%	7.8%	9.7%	7.9%	9.6%	7.8%	15.3%	15.9%	19.7%	15.9%	18.9%	14.4%	49.7%	50.3%	
理論値	120.6	125.2	155.2	123.3	142.5	101.4	115.0	119.8	149.6	121.9	148.9	120.8	235.6	244.9	304.7	245.2	291.4	222.2	768.0	776.0	
実回収数	77	100	138	122	173	138	79	105	147	144	183	138	156	205	285	266	356	276	748	796	1,544

母集団構成比とウエイト値の計算																	
実回収数	1,544																
男性	推定母集団数	比率	理論値	男性・実回収数	男性・ウエイト値	女性	推定母集団数	比率	理論値	女性・実回収数	女性・ウエイト値	合計	推定母集団数	比率	理論値	実回収数	
男・18～24歳	4,270,597	4.5%	68.8	43	1.6001	女・18～24歳	4,076,177	4.3%	65.7	43	1.5272	18～24歳	8,346,774	8.7%	134.5	86	
男・25～29歳	3,213,241	3.4%	51.8	34	1.5226	女・25～29歳	3,064,190	3.2%	49.4	36	1.3713	25～29歳	6,277,431	6.6%	101.1	70	
男・30～34歳	3,673,087	3.8%	59.2	40	1.4794	女・30～34歳	3,515,023	3.7%	56.6	51	1.1104	30～34歳	7,188,110	7.5%	115.8	91	
男・35～39歳	4,096,070	4.3%	66.0	60	1.0998	女・35～39歳	3,918,330	4.1%	63.1	54	1.1690	35～39歳	8,014,400	8.4%	129.1	114	
男・40～44歳	4,895,103	5.1%	78.9	68	1.1598	女・40～44歳	4,701,037	4.9%	75.7	58	1.3058	40～44歳	9,596,140	10.0%	154.6	126	
男・45～49歳	4,735,221	4.9%	76.3	70	1.0898	女・45～49歳	4,582,229	4.8%	73.8	89	0.8295	45～49歳	9,317,450	9.7%	150.1	159	
男・50～54歳	3,930,711	4.1%	63.3	56	1.1308	女・50～54歳	3,851,524	4.0%	62.1	69	0.8993	50～54歳	7,782,235	8.1%	125.4	125	
男・55～59歳	3,720,812	3.9%	59.9	66	0.9083	女・55～59歳	3,715,932	3.9%	59.9	75	0.7982	55～59歳	7,436,744	7.8%	119.8	141	
男・60～64歳	3,943,041	4.1%	63.5	74	0.8584	女・60～64歳	4,030,117	4.2%	64.9	87	0.7463	60～64歳	7,973,158	8.3%	128.5	161	
男・65～69歳	4,902,614	5.1%	79.0	99	0.7978	女・65～69歳	5,212,971	5.4%	84.0	96	0.8748	65～69歳	10,115,585	10.6%	163.0	195	
男・70～74歳	3,399,965	3.5%	54.8	83	0.6599	女・70～74歳	3,893,127	4.1%	62.7	66	0.9503	70～74歳	7,293,092	7.6%	117.5	149	
男・75～79歳	2,891,595	3.0%	46.6	55	0.8470	女・75～79歳	3,604,385	3.8%	58.1	72	0.8065	75～79歳	6,495,980	6.8%	104.7	127	
男・合計	47,672,057	49.7%	768.0	748		女・合計	48,165,042	50.3%	776.0	796		合計	95,837,099			1,544	

母集団構成比とウエイト値の計算																					
実回収数	1,688																				
性・年代	男・18~2 9歳	男・30~3 9歳	男・40~4 9歳	男・50~5 9歳	男・60~6 9歳	男・70~7 9歳	女・18~2 9歳	女・30~3 9歳	女・40~4 9歳	女・50~5 9歳	女・60~6 9歳	女・70~7 9歳	18~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	男・合計	女・合計	合計
1.北海道・東北	777,685	823,691	982,601	900,338	1,116,586	718,120	739,903	797,050	970,519	925,007	1,183,120	910,898	1,517,588	1,620,741	1,953,120	1,825,345	2,299,706	1,629,018	5,319,021	5,526,497	10,845,518
比率	0.8%	0.9%	1.0%	0.9%	1.2%	0.7%	0.8%	0.8%	1.0%	1.0%	1.2%	1.0%	1.6%	1.7%	2.0%	1.9%	2.4%	1.7%	5.6%	5.8%	11.3%
理論値	13.7	14.5	17.3	15.9	19.7	12.6	13.0	14.0	17.1	16.3	20.8	16.0	26.7	28.5	34.4	32.2	40.5	28.7	93.7	97.3	191.0
実回収数	9	6	11	14	27	20	9	18	12	23	29	20	18	24	23	37	56	40	87	111	198
ウエイト値	1.5219	2.4180	1.5733	1.1327	0.7284	0.6324	1.4480	0.7799	1.4245	0.7084	0.7186	0.8022									
2.関東	2,684,518	2,871,953	3,581,187	2,671,780	2,801,165	2,083,053	2,530,825	2,667,730	3,315,012	2,484,902	2,855,598	2,396,635	5,215,343	5,539,683	6,896,199	5,156,682	5,656,763	4,479,688	16,693,656	16,250,702	32,944,358
比率	2.8%	3.0%	3.7%	2.8%	2.9%	2.2%	2.6%	2.8%	3.5%	2.6%	3.0%	2.5%	5.4%	5.8%	7.2%	5.4%	5.9%	4.7%	17.4%	17.0%	34.4%
理論値	47.3	50.6	63.1	47.1	49.3	36.7	44.6	47.0	58.4	43.8	50.3	42.2	91.9	97.6	121.5	90.8	99.6	78.9	294.0	286.2	580.3
実回収数	27	38	52	43	54	44	25	35	55	34	52	46	52	73	107	77	106	90	258	247	505
ウエイト値	1.7512	1.3312	1.2130	1.0944	0.9137	0.8338	1.7830	1.3425	1.0616	1.2873	0.9672	0.9177									
3.中部(北陸・東山・東海)	1,370,679	1,393,317	1,758,827	1,393,064	1,633,852	1,191,493	1,256,873	1,279,216	1,650,225	1,362,761	1,692,847	1,374,507	2,627,552	2,672,533	3,409,052	2,755,825	3,326,699	2,566,000	8,741,232	8,616,429	17,357,661
比率	1.4%	1.5%	1.8%	1.5%	1.7%	1.2%	1.3%	1.3%	1.7%	1.4%	1.8%	1.4%	2.7%	2.8%	3.6%	2.9%	3.5%	2.7%	9.1%	9.0%	18.1%
理論値	24.1	24.5	31.0	24.5	28.8	21.0	22.1	22.5	29.1	24.0	29.8	24.2	46.3	47.1	60.0	48.5	58.6	45.2	154.0	151.8	305.7
実回収数	19	34	31	34	39	27	22	26	31	36	34	24	41	60	62	70	73	51	184	173	357
ウエイト値	1.2706	0.7218	0.9993	0.7217	0.7379	0.7773	1.0063	0.8666	0.9376	0.6667	0.8770	1.0087									
4.近畿	1,229,770	1,198,796	1,571,623	1,194,388	1,374,591	1,054,884	1,212,984	1,211,657	1,592,144	1,231,573	1,487,943	1,263,286	2,442,754	2,410,453	3,163,767	2,425,961	2,862,534	2,318,170	7,624,052	7,999,587	15,623,639
比率	1.3%	1.3%	1.6%	1.2%	1.4%	1.1%	1.3%	1.3%	1.7%	1.3%	1.6%	1.3%	2.5%	2.5%	3.3%	2.5%	3.0%	2.4%	8.0%	8.3%	16.3%
理論値	21.7	21.1	27.7	21.0	24.2	18.6	21.4	21.3	28.0	21.7	26.2	22.3	43.0	42.5	55.7	42.7	50.4	40.8	134.3	140.9	275.2
実回収数	16	11	27	19	16	20	12	18	30	28	30	31	28	29	57	47	46	51	109	149	258
ウエイト値	1.3538	1.9195	1.0252	1.1072	1.5132	0.9290	1.7804	1.1856	0.9348	0.7747	0.8736	0.7178									
5.中国・四国	617,712	633,576	782,743	642,548	846,986	583,826	586,905	614,650	775,605	665,931	891,783	714,844	1,204,617	1,248,226	1,558,348	1,308,479	1,738,769	1,298,670	4,107,391	4,249,718	8,357,109
比率	0.6%	0.7%	0.8%	0.7%	0.9%	0.6%	0.6%	0.6%	0.8%	0.7%	0.9%	0.7%	1.3%	1.3%	1.6%	1.4%	1.8%	1.4%	4.3%	4.4%	8.7%
理論値	10.9	11.2	13.8	11.3	14.9	10.3	10.3	10.8	13.7	11.7	15.7	12.6	21.2	22.0	27.4	23.0	30.6	22.9	72.3	74.9	147.2
実回収数	6	11	15	10	25	8	8	9	21	12	17	12	14	20	36	22	42	20	75	79	154
ウエイト値	1.8133	1.0145	0.9191	1.1317	0.5967	1.2854	1.2922	1.2029	0.6505	0.9774	0.9240	1.0492									
6.九州・沖縄	803,474	847,824	953,343	849,405	1,072,475	660,184	812,877	863,050	979,761	897,282	1,131,797	837,342	1,616,351	1,710,874	1,933,104	1,746,687	2,204,272	1,497,526	5,186,705	5,522,109	10,708,814
比率	0.8%	0.9%	1.0%	0.9%	1.1%	0.7%	0.8%	0.9%	1.0%	0.9%	1.2%	0.9%	1.7%	1.8%	2.0%	1.8%	2.3%	1.6%	5.4%	5.8%	11.2%
理論値	14.2	14.9	16.8	15.0	18.9	11.6	14.3	15.2	17.3	15.8	19.9	14.7	28.5	30.1	34.0	30.8	38.8	26.4	91.4	97.3	188.6
実回収数	9	16	20	16	25	22	15	15	13	22	31	12	24	31	33	38	56	34	108	108	216
ウエイト値	1.5724	0.9333	0.8396	0.9350	0.7556	0.5285	0.9545	1.0134	1.3274	0.7184	0.6431	1.2290									
【全国】	7,483,838	7,769,157	9,630,324	7,651,523	8,845,655	6,291,560	7,140,367	7,433,353	9,283,266	7,567,456	9,243,088	7,497,512	14,624,205	15,202,510	18,913,590	15,218,979	18,088,743	13,789,072	47,672,057	48,165,042	95,837,099
比率	7.8%	8.1%	10.0%	8.0%	9.2%	6.6%	7.5%	7.8%	9.7%	7.9%	9.6%	7.8%	15.3%	15.9%	19.7%	15.9%	18.9%	14.4%	49.7%	50.3%	
理論値	131.8	136.8	169.6	134.8	155.8	110.8	125.8	130.9	163.5	133.3	162.8	132.1	257.6	267.8	333.1	268.1	318.6	242.9	839.7	848.3	
実回収数	86	116	156	136	186	141	91	121	162	155	193	145	177	237	318	291	379	286	821	867	1,688

母集団構成比とウエイト値の計算																	
実回収数	1,688																
男性	推定母集団数	比率	理論値	男性・実回収数	男性・ウエイト値	女性	推定母集団数	比率	理論値	女性・実回収数	女性・ウエイト値	合計	推定母集団数	比率	理論値	実回収数	
男・18～24歳	4,270,597	4.5%	75.2	48	1.5671	女・18～24歳	4,076,177	4.3%	71.8	51	1.4077	18～24歳	8,346,774	8.7%	147.0	99	
男・25～29歳	3,213,241	3.4%	56.6	38	1.4894	女・25～29歳	3,064,190	3.2%	54.0	40	1.3493	25～29歳	6,277,431	6.6%	110.6	78	
男・30～34歳	3,673,087	3.8%	64.7	52	1.2441	女・30～34歳	3,515,023	3.7%	61.9	55	1.1257	30～34歳	7,188,110	7.5%	126.6	107	
男・35～39歳	4,096,070	4.3%	72.1	64	1.1273	女・35～39歳	3,918,330	4.1%	69.0	66	1.0457	35～39歳	8,014,400	8.4%	141.2	130	
男・40～44歳	4,895,103	5.1%	86.2	74	1.1651	女・40～44歳	4,701,037	4.9%	82.8	68	1.2177	40～44歳	9,596,140	10.0%	169.0	142	
男・45～49歳	4,735,221	4.9%	83.4	82	1.0171	女・45～49歳	4,582,229	4.8%	80.7	94	0.8586	45～49歳	9,317,450	9.7%	164.1	176	
男・50～54歳	3,930,711	4.1%	69.2	62	1.1167	女・50～54歳	3,851,524	4.0%	67.8	76	0.8926	50～54歳	7,782,235	8.1%	137.1	138	
男・55～59歳	3,720,812	3.9%	65.5	74	0.8856	女・55～59歳	3,715,932	3.9%	65.4	79	0.8285	55～59歳	7,436,744	7.8%	131.0	153	
男・60～64歳	3,943,041	4.1%	69.4	80	0.8681	女・60～64歳	4,030,117	4.2%	71.0	90	0.7887	60～64歳	7,973,158	8.3%	140.4	170	
男・65～69歳	4,902,614	5.1%	86.4	106	0.8146	女・65～69歳	5,212,971	5.4%	91.8	103	0.8914	65～69歳	10,115,585	10.6%	178.2	209	
男・70～74歳	3,399,965	3.5%	59.9	85	0.7045	女・70～74歳	3,893,127	4.1%	68.6	70	0.9796	70～74歳	7,293,092	7.6%	128.5	155	
男・75～79歳	2,891,595	3.0%	50.9	56	0.9095	女・75～79歳	3,604,385	3.8%	63.5	75	0.8465	75～79歳	6,495,980	6.8%	114.4	131	
男・合計	47,672,057	49.7%	839.7	821		女・合計	48,165,042	50.3%	848.3	867		合計	95,837,099			1,688	

補遺3 変則的回答一覧

単一選択肢の質問に対して複数の選択が許容されたケースについては以下に列挙する。

変則的回答をした回答者は 11 人である。変則的回答を行ったことを表す変数 IRREGULA に通し番号を 1 から 11 まで割り当てた。変則的回答がない回答者の番号は全て 0 である。なお、回答者の IRREGULA = 108 および IRREGULA = 110 は問 16b と問 24c の二つに変則的回答を与えている。

問 16b

IRREGULA=108	1. 自民党	6. 日本維新の会	
IRREGULA=109	1. 自民党	2. 希望の党	3. 公明党
IRREGULA=110	1. 自民党	6. 日本維新の会	

問 24c

IRREGULA=102	1. 自民党	5. 立憲民主党
IRREGULA=106	2. 希望の党	5. 立憲民主党
IRREGULA=107	1. 自民党	6. 日本維新の会
IRREGULA=108	1. 自民党	6. 日本維新の会
IRREGULA=110	1. 自民党	6. 日本維新の会

問 65

IRREGULA=101	4. 浄土真宗	6. 日蓮宗
IRREGULA=103	5. 真言宗	15. その他の宗派 (真宗)
IRREGULA=104	5. 真言宗	15. その他の宗派 (神仏)
IRREGULA=105	1. 禅宗	3. 浄土宗
IRREGULA=111	1. 禅宗	11. 神道

選挙管理委員会委員長 殿

兵庫県西宮市上ヶ原一番町 1-155
関西学院大学 法学部
学部長 ○○ ○○

選挙人名簿の閲覧について（依頼）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

私ども関西学院大学法学部では、独立行政法人日本学術振興会・科学研究費助成事業（科学研究費補助金）より助成を受けた調査研究「民主主義の分断と選挙制度の役割」（研究課題番号 17H00971）の一環として、「選挙制度の効果に関する国際比較調査（調査票タイトル：衆議院総選挙に関する調査）」を実施することになりました。

つきましては、この調査研究の実施にあたり、貴選挙管理委員会管内の有権者を代表標本（調査対象者）の一部として無作為に選ばせていただきたいと存じますので、選挙人名簿の閲覧につきご高配を賜りたくお願い申し上げます。

抽出しました調査対象者の個人情報をお本調査以外の目的で使用したり、ご協力いただいた選挙管理委員会や調査対象の方々にご迷惑が及んだりすることのないよう、プライバシーの保護、差別的事象防止には特段の配慮を致します。

また、調査対象者の名簿は、調査業務委託先において厳格に管理し、調査終了後に責任をもって裁断処理することを指示しております。また、当該個人情報については、第三者はもとより、本学にも開示・提供されることは決してございません。

なお、本調査の調査対象者抽出作業および調査の実施は、一般社団法人中央調査社に委託しており、同社より閲覧をお願いさせていただきます。おって、同社担当者からご連絡させていただきます。

ご多忙とは存じますが、何とぞ本調査の趣旨にご理解を賜り、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 調査名称 「選挙制度の効果に関する国際比較調査」
（調査実施時の名称「衆議院総選挙に関する調査」）
研究代表：法学部 教授 山田真裕
電話：xxxx - xx - xxxx（研究室直通、ファックス兼用）
2. 調査委託機関 一般社団法人 中央調査社
東京都中央区銀座 6-16-12 丸高ビル
電話：yy (yyyy) yyyy
3. 抽出作業期間 平成 29 年 11 月から平成 29 年 12 月のうちの 3 時間程度
（具体的日時については、中央調査社の抽出担当者から事前にご連絡致します）
4. 抽出対象者 有権者のうち 2017 年総選挙投票日時点で 79 歳までの男女
（昭和 12 年 10 月 24 日から平成 11 年 10 月 23 日まで生まれ）
（対象地域および対象者数については、中央調査社の抽出担当者から事前にご連絡致します。
また、抽出しきれない場合には隣接の番地・町丁目字範囲を閲覧させていただきます。）
5. 選挙人名簿からの転記事項
（1）対象者の氏名 （2）対象者の生年月日
（3）対象者の性別 （4）住所
6. 転記名簿の保管場所 一般社団法人 中央調査社内

以 上

「選挙に関する意識調査」

(衆議院選挙に関する調査)

ご協力をお願い申し上げます

私ども、一般社団法人 中央調査社は、全国的に世論調査や市場調査を専門に行っており、このたび、関西学院大学 法学部 山田真裕教授を代表とする選挙研究会より委託を受けて「選挙に関する意識調査」を実施することになりました。

調査の概要

調査員の質問に口頭でお答えいただく方法(面接法)で調査をお願いいたします。

【調査の内容】

選挙や政治などに関する考えについておたずねいたします。

【調査の対象】

全国にお住まいの18歳以上の方 3,000人

【調査の時期】

1月中旬から下旬にかけて調査員があなた様を訪問し、あらためてご協力をお願いをいたします。

【謝礼】

ご協力いただいた方には、1,000円分のクオカードを進呈いたします。

後日、調査員がお伺いした折には、**あて名のご本人様**にぜひともご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

調査に関するQ&A

Q. なぜ私が選ばれたのですか？

A. 正しい調査結果を得るためには、特定の人からではなく、国民全員の中から、統計的に正確な方法で調査をお願いする方を選びなければなりません。そこで、全国にお住まいの方から無作為に選びました。

Q. どのように調査対象者を選んでいるのですか？

A. 全国の市町村が、その地域に住む方の名前や住所などをまとめた選挙人名簿（一部の自治体は住民基本台帳）を利用しています。まず、全国の中から調査の地点（調査する町丁目）を選び、次に調査地点の選挙人名簿（または住民基本台帳）の中から、何人おきに1人といった方法で調査対象者を選んでいます。

また、「公職選挙法」（住民基本台帳の場合は「住民基本台帳法」）では、公益性の高い世論調査を目的とする場合、名前・住所・性・生年月日を閲覧することができます。本調査は、各自治体から、公益性の高い世論調査と認められ、選挙人名簿（または住民基本台帳）を利用することができております。

Q. 回答が外部に知られることはないですか？

A. 調査結果は「全体で何%」というように数字としてまとめますので、どなたがどのような回答をされたかについて知られることは一切ありません。

中央調査社のホームページで、調査概要を紹介しています。

<http://www.crs.or.jp/>

「選挙に関する意識調査」

(衆議院選挙に関する調査)

ご協力をお願い

新春の候 皆様にはますますご清栄のことと存じます。

私ども選挙研究会（研究代表：^{かんせいがくいん}関西学院大学 法学部 教授 山田 真裕）は、全国 3,000 人の方々を対象に「選挙に関する意識調査」を実施することになりました。本調査は選挙における有権者の意識と行動を分析することを目的としております。

先日お送りしたハガキにてご案内した通り、このたびの調査にご協力を賜りたく、調査員を派遣いたしました。あなた様に調査をお願いすることになりましたのは、統計的手法によって無作為に調査協力者を選挙人名簿（一部住民基本台帳）より選出したことによるもので、特別な意図は全くございません。プライバシーの保護には十分注意し、質問の内容はすべて数値化して統計的に処理しますので、あなた様のお名前やお答えが外部に漏れることは決してありません。なお、選挙人名簿（一部住民基本台帳）の閲覧にあたっては、本調査の趣旨と個人情報の扱いについて各自治体に申請し、閲覧の許可をいただいております。

調査の実施は、統計調査・世論調査の専門機関である一般社団法人 中央調査社に委託しております。調査にご協力いただいた方には 1,000 円相当のクオカードを進呈いたします。

どのようなお答えでもあなた様のご意見は非常に貴重なものです。どうかアンケートの主旨をご理解いただき、ご協力賜りますよう宜しくお願いいたします。

平成 30 年 1 月

《調査企画》 **選挙研究会**（研究代表：^{かんせいがくいん}関西学院大学 法学部 教授 山田 真裕）

<https://sites.google.com/view/cses5-japan/>
〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町 1-155

《研究分担者》 前田 幸男（東京大学 社会科学研究所 教授）
日野 愛郎（早稲田大学 政治経済学術院 教授）
松林 哲也（大阪大学 国際公共政策研究科 准教授）

《調査実施》 **一般社団法人 中央調査社**
〒104-0061 東京都中央区銀座 6-16-12
ホームページ：http://www.crs.or.jp



一般社団法人 中央調査社は、一般財団法人 日本情報経済社会推進協会の「プライバシーマーク」の認定を受けております。ご協力いただきましたご意見等は、個人情報保護方針にしたがい、情報の管理を徹底いたします。

***この調査に関するお問い合わせ、ご連絡は下記へお願いいたします。**

一般社団法人 中央調査社 管理部
〒XXXX-XX-XXXX
電話 YY-YYYY-YYYY
(平日 9:00~17:00)

「選挙に関する意識調査」

(衆議院選挙に関する調査)

ご協力をお願い

厳寒の候 皆様にはますますご清栄のことと存じます。

私ども選挙研究会（研究代表：関西学院大学 法学部 教授 山田 真裕）は、全国方々を対象に「**選挙に関する意識調査**」を実施することになりました。本調査は選挙における有権者の意識と行動を分析することを目的としております。

突然のお願いで誠に恐縮でございますが、郵送にて書類一式をお送りいたしました。ぜひとも、**あて名のご本人様**に、アンケート用紙へご記入いただきますようお願い申し上げます。

あなた様に調査をお願いすることになりましたのは、統計的手法によって無作為に調査協力者を選挙人名簿（一部住民基本台帳）より選出したことによるもので、特別な意図は全くございません。プライバシーの保護には十分注意し、質問の内容はすべて数値化して統計的に処理しますので、あなた様のお名前やお答えが外部に漏れることは決してありません。なお、選挙人名簿（一部住民基本台帳）の閲覧にあたっては、本調査の趣旨と個人情報の扱いについて各自治体に申請し、閲覧の許可をいただいております。なお、調査の実施は、統計調査・世論調査の専門機関である一般社団法人 中央調査社に委託しております。

ご記入いただきましたアンケート用紙は、**3月5日（月）までに同封した返信用封筒（切手不要）に入れてご投函ください**。ご協力いただいた方には、4月下旬までに1,000円相当のクオカードをお送りいたします。

どのようなお答えでもあなた様のご意見は非常に貴重なものです。どうかアンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますよう宜しくお願いいたします。

平成 30 年 2 月

《調査企画》 **選挙研究会**（研究代表：関西学院大学 法学部 教授 山田 真裕）

<https://sites.google.com/view/cs5-japan/>
〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町 1-155

《研究分担者》 前田 幸男（東京大学 社会科学研究所 教授）
日野 愛郎（早稲田大学 政治経済学術院 教授）
松林 哲也（大阪大学 国際公共政策研究科 准教授）

《調査実施》 **一般社団法人 中央調査社**
〒104-0061 東京都中央区銀座 6-16-12
ホームページ：http://www.crs.or.jp



一般社団法人 中央調査社は、一般財団法人 日本情報経済社会推進協会の「プライバシーマーク」の認定を受けております。ご協力いただきましたご意見等は、個人情報保護方針にしたがい、情報の管理を徹底いたします。

***この調査に関するお問い合わせ、ご連絡は下記へお願いいたします。**

一般社団法人 中央調査社 管理部
フリーダイヤル XXXX-XX-XXXX
電話 YY-YYYY-YYYY
(平日 9:00~17:00)

選挙に関する意識調査

（衆議院選挙に関する調査）

平成30年1月
 関西学院大学 法学部 教授 山田真裕（研究代表）
 一般社団法人 中央調査社

支局 No.	地点 No.	対象 No.	点検者名

①～⑦

～アンケートご回答にあたってのお願い～
 （※ 調査員読み上げ）

⑧⑨⑩=101

本アンケートでは、いろいろな事に対するあなた様のお考えやご意見等をおうかがいします。いずれも、社会や文化、政治に関する国際比較のために必要な質問ですので、どうかお許してください。学術調査のため、質問の中には、難しいとか、答えにくいとかお感じになれる質問があるかもしれませんが、そのような質問もお答えいただける範囲内で十分ですので、できる限りお答えいただけると幸いです。

どのようなお答えでもあなた様のご意見は非常に貴重なものです。どうかアンケートの主旨をご理解いただきますよう宜しくお願いいたします。

なお、お答えいただいた結果は、質問ごとに「賛成という回答が40パーセント」というように、統計的な数字にまとめます。あなた様のお名前が公になることや、ご回答内容が特定されることは決してございません。

ご協力のほど、何とぞ宜しくお願い申し上げます。

2018年1月

★面接調査開始時間

月
 日
 時
 分

⑪～⑬

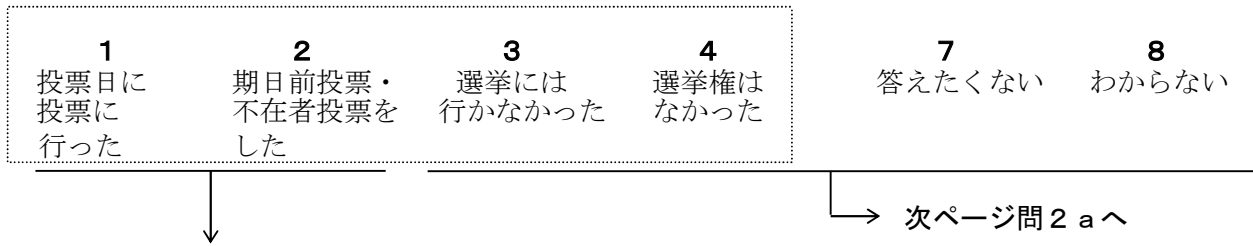
★ 終了時間

時
 分

⑭～

（開始・終了時間は24時間制で記入）

問 1 a 昨年 10 月 22 日の衆議院選挙であなたは投票に行きましたか。



【問 1 a で「1 または 2」とお答えの方に】

問 1 b 小選挙区選挙であなたが投票したのはどの政党の候補者ですか。次にあげる政党のリストから 1 つお選びください。

- | | |
|------------------------|------------------|
| 1 自民党 | 97 答えたくない |
| 2 希望の党 | 98 わからない |
| 3 公明党 | |
| 4 共産党 | |
| 5 立憲民主党 | |
| 6 日本維新の会 | |
| 7 社民党 | |
| 8 その他の政党（具体的に) | |
| 9 無所属の候補 | |
| 10 白票（無効票）を投じた | |

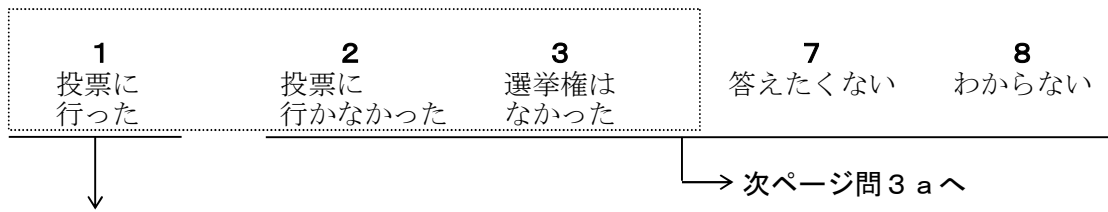
【問 1 a で「1 または 2」とお答えの方に】

問 1 c 比例代表選挙であなたが投票したのはどの政党ですか。次にあげる政党のリストから 1 つお選びください。

- | | |
|------------------------|------------------|
| 1 自民党 | 97 答えたくない |
| 2 希望の党 | 98 わからない |
| 3 公明党 | |
| 4 共産党 | |
| 5 立憲民主党 | |
| 6 日本維新の会 | |
| 7 社民党 | |
| 8 日本のこころ | |
| 9 その他の政党（具体的に) | |
| 10 白票（無効票）を投じた | |

【全員の方に】

問 2 a 2014年12月の衆議院選挙であなたは投票に行きましたか。



【問 2 a で「1」とお答えの方に】

問 2 b 小選挙区選挙であなたが投票したのはどの政党の候補者ですか。次にあげる政党のリストから1つお選びください。

- 1 自民党
- 2 民主党
- 3 維新の党
- 4 公明党
- 5 次世代の党
- 6 共産党
- 7 社民党
- 8 生活の党
- 9 その他の政党（具体的に)
- 10 白票（無効票）を投じた

- 97 答えたくない
- 98 わからない

【問 2 a で「1」とお答えの方に】

問 2 c 比例代表選挙であなたが投票したのはどの政党ですか。次にあげる政党のリストから1つお選びください。

- 1 自民党
- 2 民主党
- 3 維新の党
- 4 公明党
- 5 次世代の党
- 6 共産党
- 7 社民党
- 8 生活の党
- 9 新党改革
- 10 その他の政党（具体的に)
- 11 白票（無効票）を投じた

- 97 答えたくない
- 98 わからない

【全員の方に】

問3 a 今回の衆議院選挙で「自公 300 議席うかがう 希望 伸び悩み 立憲民主 勢い」などの情勢を伝える報道がありました。あなたはこのような報道を見たり聞いたりしましたか。(複数回答)

【調査員注：「他にありませんか」を入れて複数個聞き取る。】

- 1 新聞で見た
- 2 インターネットで見たと
- 3 テレビで見たと
- 4 ラジオで聞いた
- 5 人づてに聞いた
- 6 そのような報道を見たり聞いたりしなかった → 問4へ

- 7 答えたくない
- 8 わからない → 問4へ

【問3 aで1から5までを1つでもお答えの方に】

問3 b その時のあなたの反応としてあてはまるものをすべてお選びください。(複数回答)

【調査員注：「他にありませんか」を入れて複数個聞き取る。】

- 1 おもしろい選挙になると思った
- 2 つまらない選挙になると思った
- 3 選挙への関心が高まった
- 4 選挙への関心が薄れた
- 5 特に何も感じなかった
- 6 おぼえていない

- 7 答えたくない
- 8 わからない

【全員の方に】

それでは、次の話題に移りたいと思います。あなたがふだん、政治についての情報を見たり聞いたりするメディアについておうかがいします。

問4 まず新聞についてはどうでしょうか。この中ではいかがですか。(複数回答)

【調査員注：「他にありませんか」を入れて複数個聞き取る。】

- 1 読売新聞
- 2 朝日新聞
- 3 毎日新聞
- 4 産経新聞
- 5 日本経済新聞
- 6 東京新聞
- 7 北海道新聞
- 8 中日新聞
- 9 西日本新聞
- 10 県紙・地方紙(河北新報、信濃毎日、北国新聞、中国新聞、長崎新聞、沖縄タイムスなど)
- 11 聖教新聞
- 12 政党の新聞(赤旗、公明新聞など)
- 13 その他の新聞(具体的に)
- 14 新聞は読まない

- 97 答えたくない
- 98 わからない

問5 次にテレビはどうでしょう。あなたは、普段、テレビのニュース番組を見ますか。

- 1 民放のニュース番組を見るが、NHKのニュース番組は見ない
- 2 NHKのニュース番組を見るが、民放のニュース番組は見ない
- 3 民放とNHKの両方でニュース番組を見る
- 4 テレビでニュース番組は見ない

- 7 答えたくない
- 8 わからない

• • =skip

問6 最後に、インターネットやSNSについておうかがいします。（複数回答）

【調査員注：「他にありませんか」を入れて複数個聞き取る。】

- 1 新聞社やテレビ局のウェブサイトでニュースを読む
- 2 Yahoo Japan!などのポータルサイトでニュースを読む
- 3 Facebook や Twitter、LINE で画面に現れるニュースを読む
- 4 スマートフォン上のニュースアプリで読む
- 5 インターネットでニュースは読まない

- 7 答えたくない
- 8 わからない

問7 あなたは政治にどの程度関心がありますか。次の選択肢から最も近いものをお選びください。

- | | | | |
|--------------|-------------|--------------|---------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 |
| とても
関心がある | やや
関心がある | あまり
関心がない | まったく
関心がない |

- | | |
|----------|----------|
| 7 | 8 |
| 答えたくない | わからない |

問8 あなたはテレビ、ラジオ、新聞、インターネットなどでどの程度熱心に政治についての情報を得ていますか。次の選択肢より最も近いものをお選びください。

- | | | | |
|--------------|-------------|---------------|----------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 |
| とても
熱心である | やや
熱心である | あまり
熱心ではない | まったく
熱心ではない |

- | | |
|----------|----------|
| 7 | 8 |
| 答えたくない | わからない |

問9 次の文章の内容はあなたにどの程度あてはまりますか。最も近いものを以下の選択肢からお選びください。

「あなたは、この国の最も重要な政治争点をわかっていると感じている」

- | | | | | |
|----------|----------------------|---------------|------------------------|----------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| そう思う | どちらかと
いえば
そう思う | どちらとも
いえない | どちらかと
いえば
そう思わない | そう思わない |

- | | |
|----------|----------|
| 7 | 8 |
| 答えたくない | わからない |

問 10 次に、国民と選挙との関わりや政治についての意見を読み上げます。それぞれについてあなたのお気持ちをお答えください。まず、(a)の「政治において妥協と人々が呼ぶものは、実際には自分たちの原則を売り渡すことである」についてはいかがですか。(注：以下、同じやり方で(b)～(g)について聞く)

	強く 賛成 する	やや 賛成 する	賛成でも 反対でも ない	やや 反対 する	強く 反対 する	答えたく ない	わからない
(a) 政治において妥協と人々が呼ぶものは、 実際には自分たちの原則を 売り渡すことである	1	2	3	4	5	7	8
(b) たいていの政治家は国民の ことなど考えていない	1	2	3	4	5	7	8
(c) たいていの政治家は 信用できる	1	2	3	4	5	7	8
(d) 政治家が日本における 大きな問題である	1	2	3	4	5	7	8
(e) たとえリーダーが物事をなしとげるために ルールを曲げるとしても、強いリーダーを 持つことは日本にとって 有益である	1	2	3	4	5	7	8
(f) 政治家ではなく、国民が最も重要な 政策決定を行うべきである	1	2	3	4	5	7	8
(g) たいていの政治家が気にしているのは、 裕福で力のある人々の 利益だけである	1	2	3	4	5	7	8

問 11 それでは、次の話題に移りたいと思います。これから読み上げる意見について、それぞれあなたのお気持ちをお答えください。まず、(a)の「マイノリティは日本の習慣や伝統に適応すべきである」についてはいかがですか。(注：以下、同じやり方で(b)～(e)について聞く)

	強く 賛成 する	やや 賛成 する	賛成でも 反対でも ない	やや 反対 する	強く 反対 する	答えたく ない	わからない
(a) マイノリティは日本の習慣や 伝統に適応すべきである	1	2	3	4	5	7	8
(b) 多数派の意志は、たとえ マイノリティの権利を制約するとしても、 常に優先されるべきである	1	2	3	4	5	7	8
(c) 全体として外国人移住者は日本の 経済にとって有益である	1	2	3	4	5	7	8
(d) 全体として日本の文化は外国人移住者に よって損なわれている	1	2	3	4	5	7	8
(e) 外国人移住者は日本の犯罪率を 増加させる	1	2	3	4	5	7	8

問 12 これからは、別の話題についておうかがいします。本当に日本人であるためには、次の事柄がどれほど重要だと思われますか。「とても重要である」「やや重要である」「あまり重要ではない」「まったく重要ではない」という選択肢の中からあなたのお考えに最も近いものをお選びください。まず、(a)の「日本で生まれたこと」についてはいかがですか。(注：以下、同じやり方で(b)～(d)について聞く)

	とても重要である	やや重要である	あまり重要ではない	まったく重要ではない	答えたくない	わからない
(a) 日本で生まれたこと	1	2	3	4	7	8
(b) 日本人の祖先をもつこと	1	2	3	4	7	8
(c) 日本語が話せること	1	2	3	4	7	8
(d) 日本の習慣や伝統にしたがうこと	1	2	3	4	7	8

問 13 それでは、次の話題に移りたいと思います。あなたは政治家の間で賄賂をとるような腐敗がどの程度広がっているとお考えですか。

1	2	3	4	7	8
非常に広がっている	ある程度広がっている	あまり広がっていない	ほとんど広がっていない	答えたくない	わからない

問 14 あなたは次のような発言に対してどの程度賛成ないし反対ですか。

「政府は所得の格差を小さくするような対策をとるべきである」

1	2	3	4	5	7	8
強く賛成する	やや賛成する	賛成でも反対でもない	やや反対する	強く反対する	答えたくない	わからない

問 15 それでは、安倍内閣の業績全般についてうかがいます。あなたは2014年(平成26年)の衆議院選挙後に成立した第3次安倍内閣はこれまでの3年間よくやってきたと思いますか。

1	2	3	4	7	8
とてもよくやってきた	よくやってきた	悪かった	とても悪かった	答えたくない	わからない

問 16 a この国に、あなたの考えにある程度近い政党はありますか。

1 ある	2 ない	7 答えたくない	8 わからない
----------------	----------------	--------------------	-------------------

↓

→ 次ページの問 17 へ

【問 16 a で「1」とお答えの方に】

問 16 b どの政党があなたの考えに一番近いですか。

1 自民党	97 答えたくない
2 希望の党	98 わからない
3 公明党	
4 共産党	
5 立憲民主党	
6 日本維新の会	
7 社民党	
8 日本のこころ	
9 民進党	
10 その他の政党（具体的に)	

(次ページの質問に移ります)

【全員の方に】

問 17 ここ1年間で日本の景気は良くなりましたか、悪くなりましたか。

1	2	3	4	5	7	8
かなり 良くなった	やや 良くなった	変わらない	やや 悪くなった	かなり 悪くなった	答えたくない	わからない

問 18 a 誰が政権の座にあっても何も変わらないという人がいる一方、誰が政権の座にあるかによって大きく違ってくるとい人もいます。あなたのお考えはどうでしょうか。最も近いものをこの回答票の尺度からお選びください。

1.....2.....3.....4.....5

誰が政権の座にあっても何も変わらない

誰が政権の座にあるかによって大きく違ってくる

97 答えたくない
98 わからない

問 18 b 誰に投票しようとも何も変わらないという人がいる一方、誰に投票するかによって結果は大きく違ってくるとい人もいます。あなたのお考えはどうでしょうか。最も近いものをこの回答票の尺度からお選びください。

1.....2.....3.....4.....5

誰に投票しようとも何も変わらない

誰に投票するかによって結果は大きく違ってくる

97 答えたくない
98 わからない

問 19 政党についてうかがいます。私が政党の名前を読み上げた後に、その政党についての好き嫌いを0から10でお答えください。0はととも嫌い、10はととも好きを意味します。もし、政党の名前を知らない、あるいは、よくわからないときは、そのようにおっしゃってください。

問 19 a 最初の政党は自民党です。

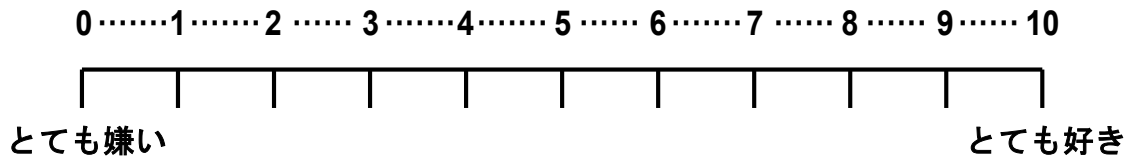
0.....1.....2.....3.....4.....5.....6.....7.....8.....9.....10

とても嫌い

とても好き

96 そのような政党の名は聞いたことがない 98 その政党についてはよく知らない
97 答えたくない

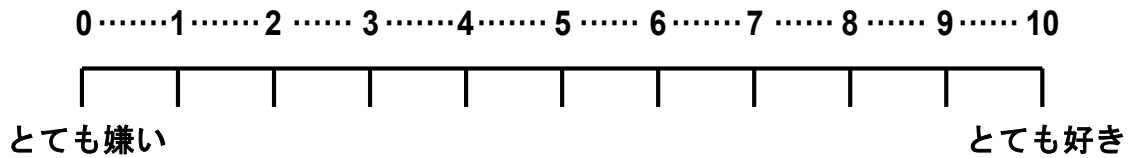
問 19 b 希望の党はいかがですか。



96 そのような政党の名は聞いたことがない
97 答えたくない

98 その政党についてはよく知らない

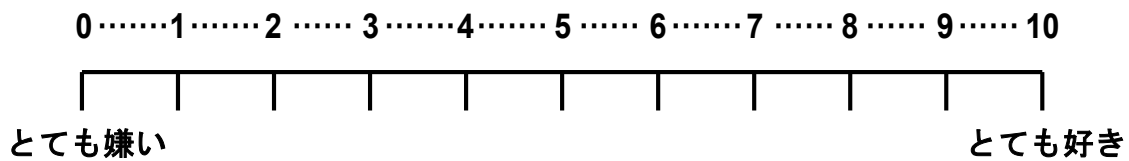
問 19 c 公明党はいかがですか。



96 そのような政党の名は聞いたことがない
97 答えたくない

98 その政党についてはよく知らない

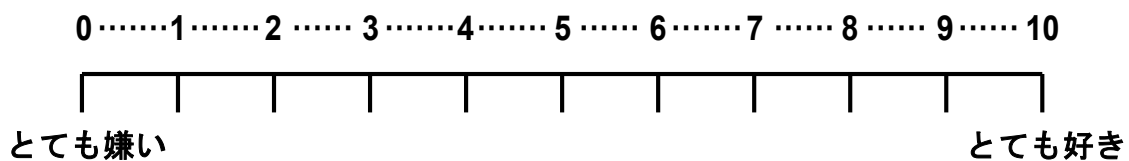
問 19 d 共産党はいかがですか。



96 そのような政党の名は聞いたことがない
97 答えたくない

98 その政党についてはよく知らない

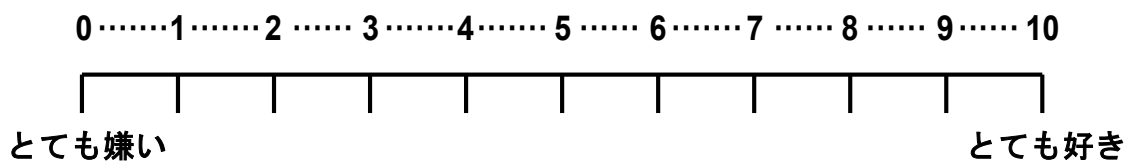
問 19 e 立憲民主党はいかがですか。



96 そのような政党の名は聞いたことがない
97 答えたくない

98 その政党についてはよく知らない

問 19 f 日本維新の会はいかがですか。



96 そのような政党の名は聞いたことがない
97 答えたくない

98 その政党についてはよく知らない

問 20 次に選挙時の各政党の党首についておうかがいします。私が各党の党首の名前を読み上げた後に、その党首についての好き嫌いを0から10でお答えください。0はとても嫌い、10はとても好きを意味します。もし、党首の名前を知らない、あるいは、よくわからないときは、そのようにおっしゃってください。(順にそれぞれ読み上げ)

問 20 a では、安倍晋三(あべしんぞう)さんはいかがですか。

⑪⑫

0.....1.....2.....3.....4.....5.....6.....7.....8.....9.....10

とても嫌い とても好き

96 そのような党首の名は聞いたことがない 98 その党首についてはよく知らない
97 答えたくない

問 20 b 小池百合子(こいけゆりこ)さんはいかがですか。

⑬⑭

0.....1.....2.....3.....4.....5.....6.....7.....8.....9.....10

とても嫌い とても好き

96 そのような党首の名は聞いたことがない 98 その党首についてはよく知らない
97 答えたくない

問 20 c 山口那津男(やまぐちなつお)さんはいかがですか。

⑮⑯

0.....1.....2.....3.....4.....5.....6.....7.....8.....9.....10

とても嫌い とても好き

96 そのような党首の名は聞いたことがない 98 その党首についてはよく知らない
97 答えたくない

問 20 d 志位和夫(しいかずお)さんはいかがですか。

⑰⑱

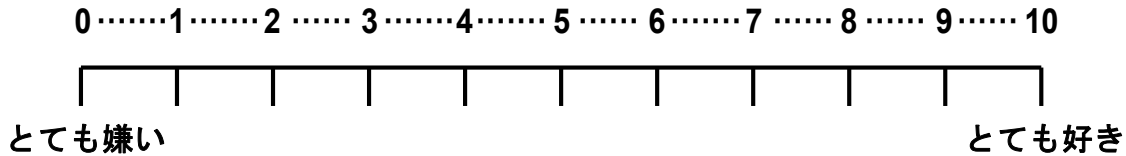
0.....1.....2.....3.....4.....5.....6.....7.....8.....9.....10

とても嫌い とても好き

96 そのような党首の名は聞いたことがない 98 その党首についてはよく知らない
97 答えたくない

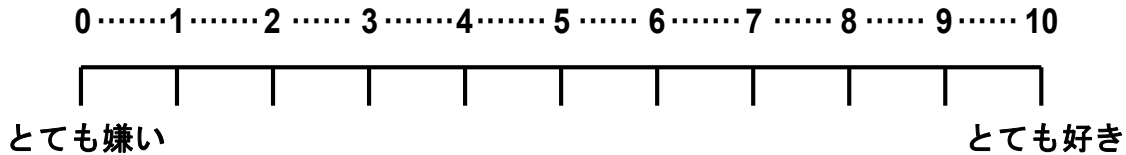
問 20 e 枝野幸男（えだのゆきお）さんはいかがですか。

⑱⑳



- 96 そのような党首の名は聞いたことがない 98 その党首についてはよく知らない
97 答えたくない

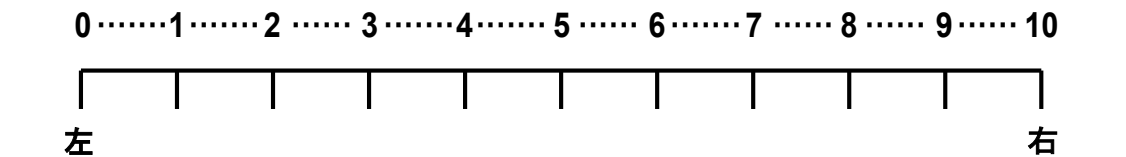
問 20 f 松井一郎（まついいちろう）さんはいかがですか。



- 96 そのような党首の名は聞いたことがない 98 その党首についてはよく知らない
97 答えたくない

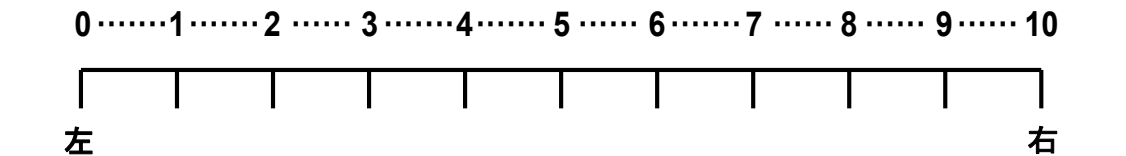
問 21 政治に関して、ときどき、「左」とか「右」とかいうことがあります。0が「左」を意味し、10が「右」を意味するとします。それぞれの政党はどこに位置すると思いますか。回答票にある番号でお答えください。（順にそれぞれ読み上げ）

問 21 a まず、自民党はいかがですか。



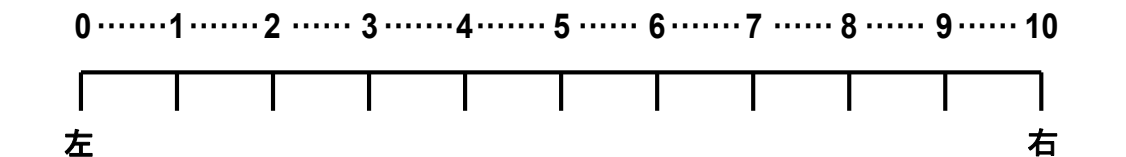
- 95 左とか右とか聞いたことがないのでわからない 97 答えたくない
96 党の名前を聞いたことがない 98 どこに位置づけて良いかわからない

問 21 b 希望の党はいかがですか。



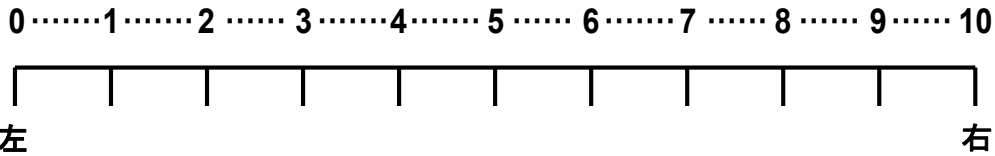
- 95 左とか右とか聞いたことがないのでわからない 97 答えたくない
96 党の名前を聞いたことがない 98 どこに位置づけて良いかわからない

問 21 c 公明党はいかがですか。



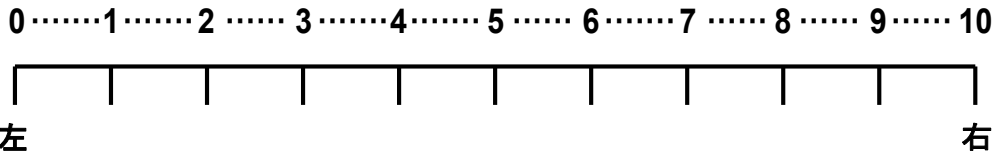
- 95 左とか右とか聞いたことがないのでわからない 97 答えたくない
96 党の名前を聞いたことがない 98 どこに位置づけて良いかわからない

問 21 d 共産党はいかがですか。



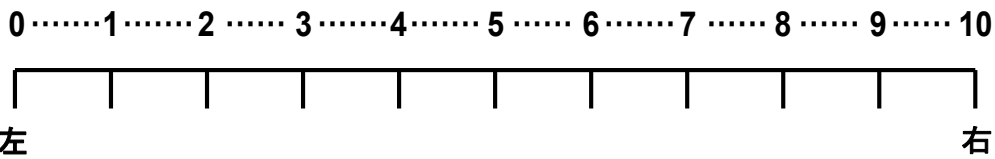
- 95 左とか右とか聞いたことがないのでわからない 97 答えたくない
96 党の名前を聞いたことがない 98 どこに位置づけて良いかわからない

問 21 e 立憲民主党はいかがですか。



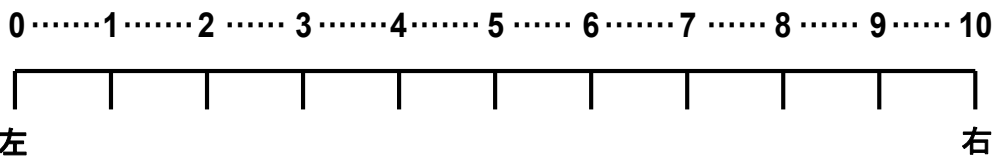
- 95 左とか右とか聞いたことがないのでわからない 97 答えたくない
96 党の名前を聞いたことがない 98 どこに位置づけて良いかわからない

問 21 f 日本維新の会はいかがですか。



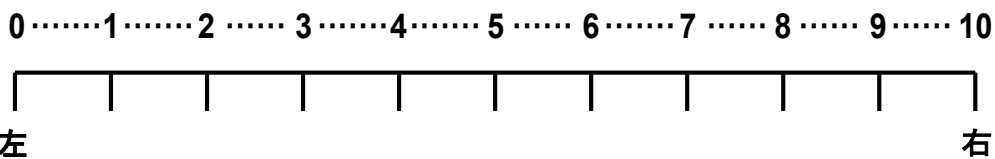
- 95 左とか右とか聞いたことがないのでわからない 97 答えたくない
96 党の名前を聞いたことがない 98 どこに位置づけて良いかわからない

問 22 a あなたご自身は左右のどこに位置づけられると思いますか。



- 95 左とか右とか聞いたことがないのでわからない 97 答えたくない
98 どこに位置づけて良いかわからない

問 22 b 安倍晋三首相は左右のどこに位置づけられると思いますか。



- 95 左とか右とか聞いたことがないのでわからない 97 答えたくない
98 どこに位置づけて良いかわからない

問 23 全体として、あなたは日本の民主主義にどの程度満足していますか。以下から最も近い答えをお選びください。

1 とても満足している	2 まあまあ満足している	3 あまり満足していない	4 まったく満足していない	7 答えたくない	8 わからない
-----------------------	------------------------	------------------------	-------------------------	--------------------	-------------------

問 24 a あなたはふだん、特定の政党を身近に感じることがありますか。

1 はい	2 いいえ	7 答えたくない	8 わからない
----------------	-----------------	--------------------	-------------------

問 24 c へ
 次ページ問 25 へ

【問 24 a で「2」とお答えの方に】

問 24 b あなたが他の政党と比べてより身近に感じる政党はありますか。

1 はい	2 いいえ	7 答えたくない	8 わからない
----------------	-----------------	--------------------	-------------------

次ページ問 25 へ

【問 24 a で「1」とお答えの方】

または

【問 24 b で「1」とお答えの方に】

問 24 c あなたが最も身近に感じる政党は以下のうちどれでしょうか。

<ul style="list-style-type: none"> 1 自民党 2 希望の党 3 公明党 4 共産党 5 立憲民主党 6 日本維新の会 7 民進党 8 社民党 9 自由党 10 日本のこころ 11 その他の政党（具体的に) 	<ul style="list-style-type: none"> 97 答えたくない 98 わからない 	<input type="checkbox"/> 次ページ問 25 へ
--	---	-------------------------------------

【問 24 a で「1」とお答えの方】

または

【問 24 b で「1」とお答えの方に】

問 24 d その政党をあなたはどの程度身近に感じますか。

1 とても身近に感じる	2 少し身近に感じる	3 あまり身近に感じない	7 答えたくない	8 わからない
-----------------------	----------------------	------------------------	--------------------	-------------------

【全員の方に】

問 25 あなたは、どの政党が政権を担当する能力があると思いますか。この中から政権担当能力があると思う政党をすべてあげてください。（複数回答）【調査員注：「他にありませんか」を入れて複数個聞き取る。】

- 1 自民党
- 2 希望の党
- 3 公明党
- 4 共産党
- 5 立憲民主党
- 6 日本維新の会
- 7 社民党
- 8 その他の政党（具体的に)
- 9 そのような政党はない

97 答えたくない

98 わからない

・
・

問 26 あなたは安倍内閣を支持していますか。

- | | | | |
|-----------|----------|------------|-------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 |
| かなり支持している | やや支持している | あまり支持していない | ほとんど支持していない |

7
答えたくない

8
わからない

・

問 27 あなたが生活している地域に、定住する外国人が増えることに賛成ですか、反対ですか。

- | | | | |
|----------|------------|------------|----------|
| 1 | 2 | 3 | 4 |
| 賛成 | どちらかといえば賛成 | どちらかといえば反対 | 反対 |

7
答えたくない

8
わからない

・

問 28 あなたは、以下の職種で働く外国人をどの程度受け入れるのがよいと思いますか。それぞれについてお答えください。まず、(a)の「工場労働者」についてはいかがですか。（注：以下、同じやり方で(b)～(e)について聞く）

	積極的に受け入れる	ある程度受け入れる	受け入れたくない	答えたくない	わからない
(a) 工場労働者	1	2	3	7	8
(b) スーパーやコンビニの店員	1	2	3	7	8
(c) 農林漁業従業者	1	2	3	7	8
(d) 介護・看護サービスの従業者	1	2	3	7	8
(e) 研究者や技術者	1	2	3	7	8

・
・
・
・
・

問 29 次にあげる国の人々が日本に移り住むことについて、あなたは好ましく思いますか、それとも好ましく思いませんか。まず、(a)の「中国の人々」についてはいかがですか。
(注：以下、同じやり方で(b)～(e)について聞く)

	とても 好ましい	やや 好ましい	あまり 好ましく ない	まったく 好ましく ない	答えたく ない	わからない
(a) 中国の人々	1	2	3	4	7	8
(b) 韓国の人々	1	2	3	4	7	8
(c) フィリピンの人々	1	2	3	4	7	8
(d) ブラジルの人々	1	2	3	4	7	8
(e) アメリカの人々	1	2	3	4	7	8

問 30 過去5年間にあなたが生活している地域に、定住する外国人が増えていますか。

1 増えて いる	2 変化なし	3 減って いる	7 答えたくない	8 わからない
----------------	-----------	----------------	-------------	------------

問 31 この中のうち、あなたがこの5年間に経験したことをすべてお答えください。(複数回答)

【調査員注：「他にありませんか」を入れて複数個聞き取る。】

- 1 選挙で投票した
 - 2 自治会や町内会で活動した
 - 3 必要があって地元の有力者と接触した (会う、手紙を書くなど)
 - 4 必要があって政治家や官僚と接触した
 - 5 議会や役所に請願や陳情に行った
 - 6 選挙や政治に関する集会に出席した
 - 7 選挙運動を手伝った (候補者の応援など)
 - 8 市民運動や住民運動に参加した
 - 9 請願書に署名した
 - 10 献金やカンパをした
 - 11 デモに参加した
 - 12 インターネット (ウェブサイトやブログ、Twitter) 上の誰でも見られる場所で政治についての意見を述べた
 - 13 LINE、Facebook、電子メールなど特定の人を対象にした SNS 上で政治についての意見を述べた
 - 14 マスコミに連絡、投書、出演などをして意見を表明した
 - 15 環境保護的、政治的、倫理的な理由で、ある商品を買うのを拒否したり、意図的に買ったりした
 - 16 どれもしたことがない
- 97 答えたくない
98 わからない

それでは一般的にいて、安倍内閣についてお感じになっていることをお聞かせください。

問 32 まず、あなたが安倍内閣について、好きな点をいくつかあげてください。

【調査員注：「他にありませんか」を入れて複数個聞き取る。できるだけ対象者が答えたままを記入する】

具体的に

7 答えたくない

8 わからない

問 33 次に、あなたが安倍内閣について、嫌いな点をいくつかあげてください。

【調査員注：「他にありませんか」を入れて複数個聞き取る。できるだけ対象者が答えたままを記入する】

具体的に

7 答えたくない

8 わからない

問 34 現在のお宅の暮らし向きを1年前と比べてみるとどうでしょうか。この中ではどれにあたりますか。

1	2	3	4	5
かなり 良くな った	やや 良くな った	変わらない	やや 悪くな った	かなり 悪くな った

7 答えたくない

8 わからない

問 35 では、これからお宅の暮らし向きはどうかと思いますか。この中ではどれですか。

1	2	3	4	5
かなり 良くなる	やや 良くなる	変わらない	やや 悪くなる	かなり 悪くなる

7 答えたくない

8 わからない

問 36 では、これから日本の景気（経済状況）はどうかと思いますか。

1	2	3	4	5
かなり 良くなる	やや 良くなる	変わらない	やや 悪くなる	かなり 悪くなる

7 答えたくない

8 わからない

次に、最近いわれているいくつかの意見について、あなたのお考えをお聞かせください。

問 37 集団的自衛権の問題について、次のA、Bのような意見があります。あなたの意見はどちらに近いですか。

- A 日米安保体制を強化するためには、集団的自衛権の行使を認めるべきである。
- B 国際紛争に巻き込まれることになるので、集団的自衛権の行使を認めるべきではない。

- | | |
|-------------|----------|
| 1 Aに近い | 7 答えたくない |
| 2 どちらかといえばA | 8 わからない |
| 3 どちらかといえばB | |
| 4 Bに近い | |

問 38 消費税について、次のA、Bのような意見があります。あなたの意見はどちらに近いですか。

- A 消費税率を上げてでも、教育や福祉などの公共サービスを充実させるべきである。
- B 教育や福祉などの公共サービスが低下するとしても、消費税率を上げるべきではない。

- | | |
|-------------|----------|
| 1 Aに近い | 7 答えたくない |
| 2 どちらかといえばA | 8 わからない |
| 3 どちらかといえばB | |
| 4 Bに近い | |

問 39 憲法改正について、次のA、Bのような意見があります。あなたの意見はどちらに近いですか。

- A 今の憲法は時代に合わなくなっているので、早い時期に改憲した方がよい。
- B 今の憲法は大筋として立派な憲法であるから、現在は改憲しない方がよい。

- | | |
|-------------|----------|
| 1 Aに近い | 7 答えたくない |
| 2 どちらかといえばA | 8 わからない |
| 3 どちらかといえばB | |
| 4 Bに近い | |

問 40 原子力発電について、次のA、Bのような意見があります。あなたの意見はどちらに近いですか。

- A 安定した電力供給や経済効率の点から、原子力発電を今後も活用していくべきである。
- B 放射性廃棄物の処理や万が一の事故を考えると、原子力発電の利用はやめるべきである。

- | | |
|-------------|----------|
| 1 Aに近い | 7 答えたくない |
| 2 どちらかといえばA | 8 わからない |
| 3 どちらかといえばB | |
| 4 Bに近い | |

問 41 つぎの人物のうち、今回の衆議院選挙時の外務大臣は誰でしたか。[岸田文雄 (きしだ ふみお)]、[河野太郎 (こうの たろう)]、[麻生太郎 (あそう たろう)]、[世耕弘成 (せこう ひろしげ)]の中からお選びください。

- | | |
|-------------------|----------|
| 1 岸田文雄 (きしだ ふみお) | 7 答えたくない |
| 2 河野太郎 (こうの たろう) | 8 わからない |
| 3 麻生太郎 (あそう たろう) | |
| 4 世耕弘成 (せこう ひろしげ) | |

問 42 現在の衆議院で二番目に議席数の多い党はつぎのうちどの党ですか。[立憲民主党]、[希望の党]、[公明党]、[日本維新の会]の中からお選びください。

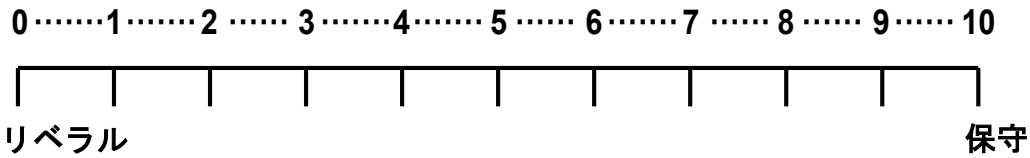
- | | |
|----------|----------|
| 1 立憲民主党 | 7 答えたくない |
| 2 希望の党 | 8 わからない |
| 3 公明党 | |
| 4 日本維新の会 | |

問 43 憲法改正を発議するための要件はこの中のどれですか。

- | | |
|---------------------|----------|
| 1 各議院の総議員の2/3以上の賛成 | 7 答えたくない |
| 2 各議院の総議員の過半数の賛成 | 8 わからない |
| 3 各議院の出席議員の2/3以上の賛成 | |
| 4 各議院の出席議員の過半数の賛成 | |

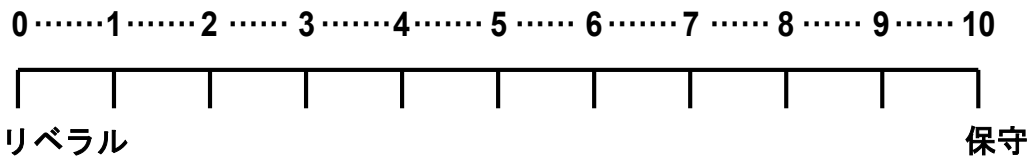
問 44 政治に関して、ときどき、「リベラル」とか「保守」とかいうことがあります。0が「リベラル」を意味し、10が「保守」を意味するとして、それぞれの政党はどこに位置すると思いますか。回答票にある番号でお答えください。

問 44 a まず、自民党はいかがですか。



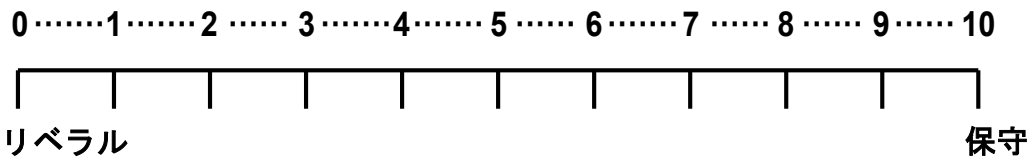
- 95 リベラルとか保守とか聞いたことがないのでわからない 97 答えたくない
96 党の名前を聞いたことがない 98 どこに位置づけて良いかわからない

問 44 b 希望の党はいかがですか。



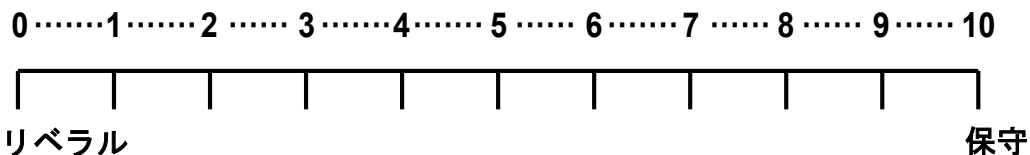
- 95 リベラルとか保守とか聞いたことがないのでわからない 97 答えたくない
96 党の名前を聞いたことがない 98 どこに位置づけて良いかわからない

問 44 c 公明党はいかがですか。



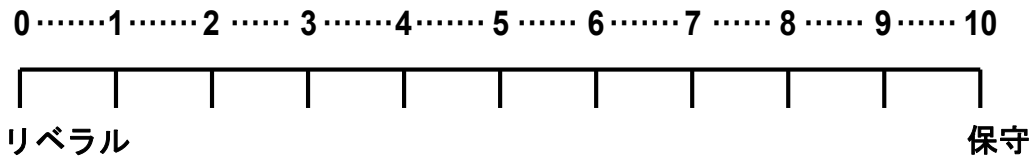
- 95 リベラルとか保守とか聞いたことがないのでわからない 97 答えたくない
96 党の名前を聞いたことがない 98 どこに位置づけて良いかわからない

問 44 d 共産党はいかがですか。



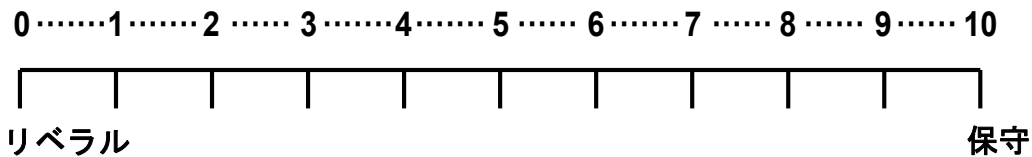
- 95 リベラルとか保守とか聞いたことがないのでわからない 97 答えたくない
96 党の名前を聞いたことがない 98 どこに位置づけて良いかわからない

問 44 e 立憲民主党はいかがですか。



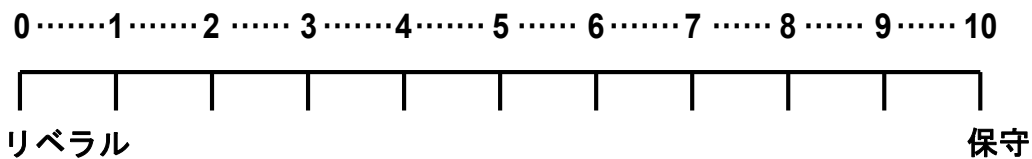
- 95 リベラルとか保守とか聞いたことがないのでわからない 97 答えたくない
96 党の名前を聞いたことがない 98 どこに位置づけて良いかわからない

問 44 f 日本維新の会はいかがですか。



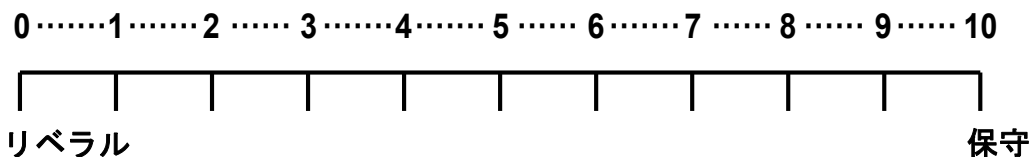
- 95 リベラルとか保守とか聞いたことがないのでわからない 97 答えたくない
96 党の名前を聞いたことがない 98 どこに位置づけて良いかわからない

問 45 同じように、「リベラル、保守」という表現を用いるとしたら、あなたご自身はどこに位置づけられると思いますか。この中の番号でお答えください。



- 95 リベラルとか保守とか聞いたことがないのでわからない 97 答えたくない
98 どこに位置づけて良いかわからない

問 46 安倍晋三首相は「リベラル、保守」のどこに位置づけられると思いますか。



- 95 リベラルとか保守とか聞いたことがないのでわからない 97 答えたくない
98 どこに位置づけて良いかわからない

あなたご自身についておうかがいします。

問 47 あなたは何年何月生まれですか。また、年齢を満年齢でおしえてください。

- 1 明 治
- 2 大 正
- 3 昭 和
- 4 平 成

--	--

年

--	--

月生まれ

満

--	--

歳

- ⑪
- ⑫⑬
- ⑭⑮
- ⑯⑰

問 48 あなたの性別は。

1 男 性	2 女 性
-----------------	-----------------

5 その他（本人の申出があれば許容する）

⑱

問 49 あなたが最後に通学した（または現在通学している）学校は次のどれにあたりますか。

- 1 中学校（旧制尋常小学校・旧制高等小学校を含む）
- 2 高校（旧制中学・旧制中学校・高等女学校・実業学校を含む）
- 3 高専・短大（旧制高校・旧制師範学校・旧制高等師範学校）
- 4 専門学校・専修学校
- 5 大学
- 6 大学院修士課程
- 7 大学院博士課程

- 97 答えたくない
- 98 わからない

⑲
⑳

問 50 あなたは、その学校を卒業しましたか、中退しましたか、それとも現在在学中ですか。

1 卒業した	2 中退した	3 在学中
------------------	------------------	-----------------

7 答えたくない **8** わからない

・～・=skip

問 51 あなたは現在、定期的な収入を得るための仕事をしていますか。パートやアルバイトも含めてお答えください。

- | | | |
|------------|---|-------------------|
| 1 仕事をしている | → | 25 ページ 問 53 (8) へ |
| 2 仕事はしていない | | |
| 7 答えたくない | → | 26 ページ 問 54 へ |
| 8 わからない | | |

【問 51 で「1 仕事をしている」とお答えの方に】

問 52 労働時間は、週何時間になりますか。残業は含まずにお答えください。
2つ以上仕事をしていらっしゃる場合は、最も収入が高いものについてお答えください。

- | | |
|-----------------------|----------|
| 1 週 3 2 時間以上 | 7 答えたくない |
| 2 週 1 5 時間以上 3 2 時間未満 | 8 わからない |
| 3 週 1 5 時間未満 | |

【問 51 で「1 仕事をしている」とお答えの方に】

問 53 (1) あなたは、現在どのような形でお仕事をしていますか。

- | | | |
|-----------------------------|---|----------------|
| 1 常時雇用の一般従業者 | → | 次ページ問 53 (3) へ |
| 2 契約社員・派遣社員 | | |
| 3 パート・アルバイト・臨時雇用者・嘱託 | | |
| 4 自営業 | | |
| 5 家族従業者 (家族の経営する事業の従業者・手伝い) | | |
| 6 会社の経営者・役員 | | |
| 7 答えたくない | → | 次ページ問 53 (3) へ |
| 8 わからない | | |

【問 53 (1) で「1～3」とお答えの方に】

問 53 (2) では、お勤め先は、次のように分けるとどれにあてはまりますか。最もあてはまるものを1つだけお答えください。

- | | | |
|------------------------------|---|----------------|
| 1 国・地方自治体 (公務員) | → | 次ページ問 53 (4) へ |
| 2 民間企業 | → | |
| 3 国・自治体と民間が合同で出資している法人 | | |
| 4 非営利法人 (社団法人、公益法人、NPO 法人など) | | |
| 7 答えたくない | | |
| 8 わからない | | |

【問 51 で「1 仕事をしている」とお答えの方に】

(ただし、問 53 (2) で「1 国・地方自治体(公務員)」とお答えの方は、問 53 (4) へ)

問 53 (3) あなたの勤め先の従業員・職員は何人くらいいらっしゃいますか。
支社・営業所だけではなく、会社全体の従業員数をお答えください。

- 1 1人(自営業主・請負)
- 2 2～4人
- 3 5～9人
- 4 10～29人
- 5 30～99人
- 6 100～299人
- 7 300～499人
- 8 500人以上

- 97 答えたくない
- 98 わからない

【問 51 で「1 仕事をしている」とお答えの方に】

問 53 (4) あなたは現在、何かの役職についていますか。

- 1 経営者
- 2 役員相当
- 3 部長相当
- 4 課長相当
- 5 係長相当
- 6 現場監督・職長・班長
- 7 役職なし
- 8 その他(具体的に)

- 97 答えたくない
- 98 わからない

【問 51 で「1 仕事をしている」とお答えの方に】

問 53 (5) 職種は次のどれにあてはまりますか。

- 1 専門職(医師、看護師、弁護士、教師など)
- 2 技術職(機械・電気・化学技術者、建築・土木技術者など)
- 3 管理職(企業・官公庁における課長職以上、議員、経営者など)
- 4 事務職(企業・官公庁における一般事務、経理、内勤の営業など)
- 5 販売・サービス職(小売・卸売店主、店員、保険外交、料理人、理・美容師、ホームヘルパーなど)
- 6 生産現場・技能職(製品製造・組み立て、自動車整備、建設作業員、大工、電気工事、農水産物加工など)
- 7 運輸・保安職(トラック・タクシー運転手、船員、郵便配達、通信士、警察官、消防官、自衛官、警備員など)
- 8 その他(具体的に)

- 97 答えたくない
- 98 わからない

【問 51 で「1 仕事をしている」とお答えの方に】

問 53 (6) あなたのお仕事の内容はどのようなことですか。差し支えない範囲で具体的にお答えください。

(例：農家でコメづくり、小学校で教員、スーパーでレジ、食品販売会社で電話営業、化粧品会社で外回り営業、建築現場で屋内電気配線、福祉施設で介護の仕事（介護福祉士）、銀行で受け付け、工場でプラスチックおもちゃの製造 など)

具体的に

7 答えたくない

8 わからない

【問 51 で「1 仕事をしている」とお答えの方に】

問 53 (7) 次に、営んでいらっしゃる事業、もしくは、お勤め先をこの中のように分けるとどれにあてはまりますか。最もあてはまるものを1つだけお答えください。国・地方自治体関連の特殊法人や第三セクター、NPO などにお勤めの方は、事業内容に応じてお答えください。

- 1 第一次産業（農林漁業）
- 2 第二次産業（工業、鉱業、建設業、製造業）
- 3 第三次産業（公務員、運輸通信その他の公共事業、卸・小売業、個人サービス業、金融・保険業、不動産業、娯楽業、専門職およびその関連サービス、自衛隊など）
- 4 その他（具体的に)

7 答えたくない

8 わからない

【問 51 で「2 仕事はしていない」とお答えの方に】

問 53 (8) あなたの現在の状況を以下よりお選びください。

- 1 主婦・主に家事をしている
- 2 学生（職業訓練学校・専門学校を含む）
- 3 退職した（定年退職した）
- 4 障がいがあり働けない
- 5 失業中
- 6 その他（具体的に)

7 答えたくない

8 わからない

【全員の方に】

• =skip

問 54 現在、あなたは労働組合に加入していますか。

- 1 加入している (メンバーである)
- 2 加入していない (メンバーではない)

- 7 答えたくない
- 8 わからない

問 55 あなたは結婚していらっしゃいますか。次の中からお答えください。

- 1 既婚 (事実婚含む)
 - 2 死別
 - 3 離婚、または、別居
 - 4 独身 (結婚経験なし)
- 29 ページ 問 59 へ

- 7 答えたくない
 - 8 わからない
- 29 ページ 問 59 へ

• ~ • =skip

【問 55 で「1 既婚」とお答えの方に】

問 56 あなたの配偶者の方は現在、定期的な収入を得るための仕事をしていますか。パートやアルバイトも含めてお答えください。

- 1 仕事をしている
 - 2 仕事はしていない
- 29 ページ 問 58 (8) へ

- 7 答えたくない
 - 8 わからない
- 29 ページ 問 58 (8) へ

【問 56 で「1 仕事をしている」とお答えの方に】

問 57 労働時間は、週何時間になりますか。残業は含まずにお答えください。
2つ以上仕事をしていらっしゃる場合は、最も収入が高いものについてお答えください。

- 1 週 3 2 時間以上
- 2 週 1 5 時間以上 3 2 時間未満
- 3 週 1 5 時間未満

- 7 答えたくない
- 8 わからない

【問 56 で「1 仕事をしている」とお答えの方に】

問 58 (1) あなたの配偶者の方は、現在どのような形でお仕事をしていますか。

- | | |
|----------------------------|--------------|
| 1 常時雇用の一般従業者 | |
| 2 契約社員・派遣社員 | |
| 3 パート・アルバイト・臨時雇用者・嘱託 | |
| 4 自営業主 | |
| 5 家族従業者（家族の経営する事業の従業員・手伝い） | → 問 58 (3) へ |
| 6 会社の経営者・役員 | |
- 7 答えたくない → 問 58 (3) へ
- 8 わからない → 問 58 (3) へ

【問 58 (1) で「1～3」とお答えの方に】

問 58 (2) では、お勤め先は次のように分けるとどれにあてはまりますか。最もあてはまるものを1つだけお答えください。

- | | |
|-----------------------------|--------------|
| 1 国・地方自治体（公務員） | → 問 58 (4) へ |
| 2 民間企業 | |
| 3 国・自治体と民間が合同で出資している法人 | |
| 4 非営利法人（社団法人、公益法人、NPO 法人など） | |
- 7 答えたくない
- 8 わからない

【問 56 で「1 仕事をしている」とお答えの方に】

（ただし、問 58 (2) で「1 国・地方自治体（公務員）」とお答えの方は、問 58 (4) へ）

問 58 (3) あなたの配偶者のお勤め先の従業員・職員は何人くらいいらっしゃいますか。支社・営業所だけではなく、会社全体の従業員数をお答えください。

- | | |
|---------------|-----------|
| 1 1人（自営業主・請負） | 97 答えたくない |
| 2 2～4人 | 98 わからない |
| 3 5～9人 | |
| 4 10～29人 | |
| 5 30～99人 | |
| 6 100～299人 | |
| 7 300～499人 | |
| 8 500人以上 | |

【問 56 で「1 仕事をしている」とお答えの方に】

問 58 (4) あなたの配偶者は現在、何かの役職についていますか。

- | | |
|--------------|-----------|
| 1 経営者 | 97 答えたくない |
| 2 役員相当 | 98 わからない |
| 3 部長相当 | |
| 4 課長相当 | |
| 5 係長相当 | |
| 6 現場監督・職長・班長 | |
| 7 役職なし | |
| 8 その他（具体的に) | |

【問 56 で「1 仕事をしている」とお答えの方に】

問 58 (5) 職種は次のどれにあてはまりますか。

- 1 専門職（医師、看護師、弁護士、教師など）
- 2 技術職（機械・電気・化学技術者、建築・土木技術者など）
- 3 管理職（企業・官公庁における課長職以上、議員、経営者など）
- 4 事務職（企業・官公庁における一般事務、経理、内勤の営業など）
- 5 販売・サービス職（小売・卸売店主、店員、保険外交、料理人、理・美容師、ホームヘルパーなど）
- 6 生産現場・技能職（製品製造・組み立て、自動車整備、建設作業員、大工、電気工事、農水産物加工など）
- 7 運輸・保安職（トラック・タクシー運転手、船員、郵便配達、通信士、警察官、消防官、自衛官、警備員など）
- 8 その他（具体的に)

97 答えたくない

98 わからない

【問 56 で「1 仕事をしている」とお答えの方に】

問 58 (6) あなたの配偶者のお仕事の内容はどのようなことですか。差し支えのない範囲で具体的に
お答えください。

(例：農家でコメづくり、小学校で教員、スーパーでレジ、食品販売会社で電話営業、化粧品会社で外回り営業、建築現場で屋内電気配線、福祉施設で介護の仕事（介護福祉士）、銀行で受け付け、工場でプラスチックおもちゃの製造 など)

具体的に

7 答えたくない

8 わからない

【問 56 で「1 仕事をしている」とお答えの方に】

問 58 (7) 次に、営んでいらっしゃる事業、もしくは、お勤め先をこの中のように分けるとどれにあてはまりますか。最もあてはまるものを1つだけお答えください。国・地方自治体関連の
特殊法人や第三セクター、NPO などにお勤めの方は、事業内容に応じてお答えください。

- 1 第一次産業（農林漁業）
- 2 第二次産業（工業、鉱業、建設業、製造業）
- 3 第三次産業（公務員、運輸通信その他の公共事業、卸・小売業、個人サービス業、金融・保険業、不動産業、娯楽業、専門職およびその関連サービス、自衛隊など）
- 4 その他（具体的に)

7 答えたくない

8 わからない

【問 55 で「1 既婚」とお答えの方に】

問 58 (8) 現在、あなたの配偶者は労働組合に加入していますか。

- 1 加入している (メンバーである)
- 2 加入していない (メンバーではない)

- 7 答えたくない
- 8 わからない

【全員の方に】

問 59 お宅で同居している人はあなたを含めて何人ですか。一時的に一緒に住んでいる人や
住み込み家事手伝い、下宿人を除いてお答えください。

人

- 97 答えたくない
- 98 わからない

...

【調査員注 問 59 で「1人」の場合、問 60 (1) (2) を質問することなく「0」と記入し、問 61 に移る】

問 60 (1) では、同居している人のうち、18 歳以下の方は何人ですか。一時的に一緒に住んでいる人や
住み込み家事手伝い、下宿人を除いてお答えください。

人

- 97 答えたくない
- 98 わからない

...

【調査員注 問 60 (1) で「0人」の場合、問 60 (2) を質問することなく「0」と記入し、問 61 に移る】

問 60 (2) では、同居している人のうち、6 歳以下の方は何人ですか。一時的に一緒に住んでいる人や
住み込み家事手伝い、下宿人を除いてお答えください。

人

- 97 答えたくない
- 98 わからない

...

問 61 去年 (平成 29 年 1 月～12 月) 1 年間のお宅の収入はご家族全部あわせると、およそどのくらいに
なりますか。ボーナスや臨時収入を含め、税込みでお答えください。

- 1 200 万円未満
- 2 200 万円～400 万円未満
- 3 400 万円～600 万円未満
- 4 600 万円～800 万円未満
- 5 800 万円～1000 万円未満
- 6 1000 万円～1200 万円未満
- 7 1200 万円以上

- 97 答えたくない
- 98 わからない

..

問 62 お住まいはこの中のどれになりますか。

- 1 持ち家（一戸建て）
- 2 分譲マンション
- 3 民間の借家（一戸建て）
- 4 民間の賃貸アパート・マンション
- 5 公的な賃貸住宅・アパート・マンション
- 6 社宅・公務員宿舎
- 7 住み込み・寮・寄宿舎など
- 8 その他（具体的に)

97 答えたくない

98 わからない

問 63 あなた、またはあなたと同世帯のご家族は、株式や債券を所有していますか。

- 1 持っている
- 2 持っていない

7 答えたくない

8 わからない

問 64 あなたは、宗教行事（集会や礼拝など）にどの程度参加していますか。ここでの「宗教行事」とは自宅の仏壇や神棚への拝礼は含みますが、初詣や結婚式・葬式は除いてお答えください。

- 1 一度もない
- 2 1年に1回程度
- 3 1年に2～11回
- 4 1カ月に1回程度
- 5 1カ月に2回以上
- 6 1週間に1回／1週間に2回以上

7 答えたくない

8 わからない

問 65 あなたの宗派はこの中にありますか。

- 1 禅宗（曹洞宗・臨済宗）
- 2 天台宗
- 3 浄土宗
- 4 浄土真宗
- 5 真言宗
- 6 日蓮宗
- 7 時宗
- 8 法華経・法華宗
- 9 本門佛立宗
- 10 仏教（宗派はよくわからない）
- 11 神道
- 12 ローマカトリック
- 13 プロテスタント
- 14 それ以外のキリスト教
- 15 その他の宗派（具体的に)
- 16 無宗教・無宗派

97 答えたくない

98 わからない

（次ページの質問に移ります）

【全員の方に】

問 66 あなたの生まれた国はどこですか。

- | | |
|-------------|---|
| 1 日本 | |
| 2 それ以外（具体的に | ） |
| 7 答えたくない | ・ |
| 8 わからない | |

長時間にわたってのご協力ありがとうございました。

【調査員注：調査票表紙の「調査終了時間」を忘れずに記入すること】

【調査員記入】

I R-1 全体的にみて、対象者は協力的だったと思いますか。

- 1 協力的だった
- 2 協力的ではなかった
- 3 わからない

I R-2 対象者は途中で中止したいと言いましたか（言った場合、内容はどのようなものでしたか）。

- 1 言った []
- 2 言わなかった

I R-3 対象者は途中で不満を言いましたか（言った場合、内容はどのようなものでしたか）。

- 1 言った []
- 2 言わなかった

I R-4 対象者は、どの程度、政治に興味関心を持っているように見えましたか。

- 1 とても興味関心を持っている
- 2 ある程度興味関心を持っている
- 3 平均的な興味関心を持っている
- 4 あまり興味関心を持っていない
- 5 全く興味関心を持っていない
- 6 わからない

I R-5 対象者は、どの程度、政治について詳しく知っているように見えましたか。

- 1 とても詳しい
- 2 ある程度詳しい
- 3 平均的な詳しさ
- 4 あまり詳しくない
- 5 全く詳しくない
- 6 わからない

調査終了

選挙に関する意識調査

(衆議院選挙に関する調査)

平成30年2月

関西学院大学 法学部 教授 山田真裕 (研究代表)

一般社団法人 中央調査社

～アンケートご回答にあたってのお願い～

本アンケートでは、いろいろな事に対するあなた様のお考えやご意見等をおうかがいします。いずれも、社会や文化、政治に関する国際比較のために必要な質問ですので、どうかお許してください。学術調査のため、質問の中には、難しいとか、答えにくいとかお感じになられる質問があるかもしれませんが、そのような質問もお答えいただける範囲内で十分ですので、できる限りお答えいただくと幸いです。

回答は、質問にしたがってあてはまる番号に○をつけてください。○は「1つだけ」のものと、「いくつでも」のものがございます。「その他(具体的に)」にあてはまる場合は、○をつけたあと、その内容を具体的にご記入ください。また、あてはまる数字を記入いただく質問や、回答を具体的にご記入いただく質問もございます。

誠にこそれいりますが、ご記入いただきましたアンケート用紙は、**3月5日(月)までに同封した返信用封筒(切手不要)に入れてご投函ください。**

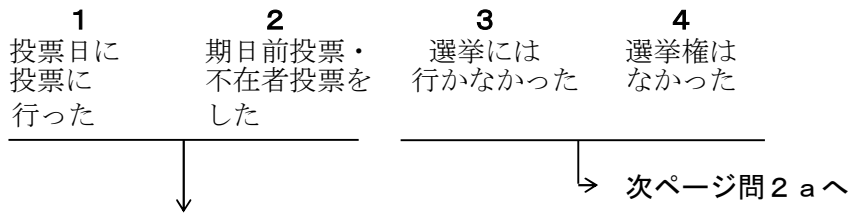
どのようなお答えでもあなた様のご意見は非常に貴重なものです。どうかアンケートの主旨をご理解いただきますよう宜しくお願いいたします。

なお、お答えいただいた結果は、質問ごとに「賛成という回答が40パーセント」というように、統計的な数字にまとめます。あなた様のお名前が公になることや、ご回答内容が特定されることは決してございません。

ご協力のほど、何とぞ宜しくお願い申し上げます。

2018年2月

問 1 a 昨年 10 月 22 日の衆議院選挙であなたは投票に行きましたか。(○は 1 つだけ)



【問 1 a で「1 または 2」とお答えの方におたずねします】

問 1 b 小選挙区選挙であなたが投票したのはどの政党の候補者ですか。次にあげる政党のリストから 1 つお選びください。(○は 1 つだけ)

- 1 自民党
- 2 希望の党
- 3 公明党
- 4 共産党
- 5 立憲民主党
- 6 日本維新の会
- 7 社民党
- 8 その他の政党 (具体的に)
- 9 無所属の候補
- 10 白票 (無効票) を投じた

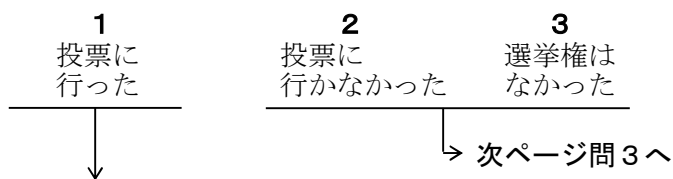
【問 1 a で「1 または 2」とお答えの方におたずねします】

問 1 c 比例代表選挙であなたが投票したのはどの政党ですか。次にあげる政党のリストから 1 つお選びください。(○は 1 つだけ)

- 1 自民党
- 2 希望の党
- 3 公明党
- 4 共産党
- 5 立憲民主党
- 6 日本維新の会
- 7 社民党
- 8 日本のこころ
- 9 その他の政党 (具体的に)
- 10 白票 (無効票) を投じた

【全員の方におたずねします】

問 2 a 2014年12月の衆議院選挙であなたは投票に行きましたか。(○は1つだけ)



【問2 aで「1」とお答えの方におたずねします】

問 2 b 小選挙区選挙であなたが投票したのはどの政党の候補者ですか。次にあげる政党のリストから1つお選びください。(○は1つだけ)

- 1 自民党
 - 2 民主党
 - 3 維新の党
 - 4 公明党
 - 5 次世代の党
 - 6 共産党
 - 7 社民党
 - 8 生活の党
 - 9 その他の政党(具体的に)
 - 10 白票(無効票)を投じた
-

【問2 aで「1」とお答えの方におたずねします】

問 2 c 比例代表選挙であなたが投票したのはどの政党ですか。次にあげる政党のリストから1つお選びください。(○は1つだけ)

- 1 自民党
- 2 民主党
- 3 維新の党
- 4 公明党
- 5 次世代の党
- 6 共産党
- 7 社民党
- 8 生活の党
- 9 新党改革
- 10 その他の政党(具体的に)
- 11 白票(無効票)を投じた

【全員の方におたずねします】

問3 あなたは政治にどの程度関心がありますか。次の選択肢から最も近いものをお選びください。

(○は1つだけ)

- | 1 | 2 | 3 | 4 |
|--------------|-------------|--------------|---------------|
| とても
関心がある | やや
関心がある | あまり
関心がない | まったく
関心がない |

問4 あなたはテレビ、ラジオ、新聞、インターネットなどでどの程度熱心に政治についての情報を得ていますか。次の選択肢より最も近いものをお選びください。(○は1つだけ)

- | 1 | 2 | 3 | 4 |
|--------------|-------------|---------------|----------------|
| とても
熱心である | やや
熱心である | あまり
熱心ではない | まったく
熱心ではない |

問5 次の文章の内容はあなたにどの程度あてはまりますか。最も近いものを以下の選択肢からお選びください。(○は1つだけ)

「あなたは、この国の最も重要な政治争点をわかっていると感じている」

- | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|------|----------------------|---------------|------------------------|--------|
| そう思う | どちらかと
いえば
そう思う | どちらとも
いえない | どちらかと
いえば
そう思わない | そう思わない |

(次ページの質問に移ります)

問6 次に、国民と選挙との関わりや政治についての意見を以下にあげます。それぞれについてあなたのお気持ちをお答えください。

【(a)から(g)まで○はそれぞれ1つずつ】

	強く 賛成 する	やや 賛成 する	賛成でも 反対でも ない	やや 反対 する	強く 反対 する
(a) 政治において妥協と人々が呼ぶものは、 実際には自分たちの原則を 売り渡すことである	1	2	3	4	5
(b) たいていの政治家は国民の ことなど考えていない	1	2	3	4	5
(c) たいていの政治家は 信用できる	1	2	3	4	5
(d) 政治家が日本における 大きな問題である	1	2	3	4	5
(e) たとえリーダーが物事をなしとげるために ルールを曲げるとしても、強いリーダーを 持つことは日本にとって 有益である	1	2	3	4	5
(f) 政治家ではなく、国民が最も重要な 政策決定を行うべきである	1	2	3	4	5
(g) たいていの政治家が気にしているのは、 裕福で力のある人々の 利益だけである	1	2	3	4	5

問7 それでは、次の話題に移りたいと思います。以下にあげる意見について、それぞれあなたのお気持ちをお答えください。

【(a)から(e)まで○はそれぞれ1つずつ】

	強く 賛成 する	やや 賛成 する	賛成でも 反対でも ない	やや 反対 する	強く 反対 する
(a) マイノリティは日本の習慣や 伝統に適応すべきである	1	2	3	4	5
(b) 多数派の意志は、たとえ マイノリティの権利を制約するとしても、 常に優先されるべきである	1	2	3	4	5
(c) 全体として外国人移住者は日本の 経済にとって有益である	1	2	3	4	5
(d) 全体として日本の文化は外国人移住者に よって損なわれている	1	2	3	4	5
(e) 外国人移住者は日本の犯罪率を 増加させる	1	2	3	4	5

問8 これからは、別の話題についておうかがいします。本当に日本人であるためには、次の事柄がどれほど重要だと思われますか。「とても重要である」「やや重要である」「あまり重要ではない」「まったく重要ではない」という選択肢の中からあなたのお考えに最も近いものをお選びください。

【(a)から(d)まで○はそれぞれ1つずつ】

	とても 重要 である	やや 重要 である	あまり 重要 ではない	まったく 重要 ではない
(a) 日本で生まれたこと……………	1……………	2……………	3……………	4……………
(b) 日本人の祖先をもつこと……………	1……………	2……………	3……………	4……………
(c) 日本語が話せること……………	1……………	2……………	3……………	4……………
(d) 日本の習慣や伝統に したがうこと……………	1……………	2……………	3……………	4……………

問9 それでは、次の話題に移りたいと思います。あなたは政治家の間で賄賂をとるような腐敗がどの程度広がっているとお考えですか。(○は1つだけ)

1	2	3	4
非常に 広がって いる	ある程度 広がって いる	あまり 広がって いない	ほとんど 広がって いない

問10 あなたは次のような発言に対してどの程度賛成ないし反対ですか。(○は1つだけ)

「政府は所得の格差を小さくするような対策をとるべきである」

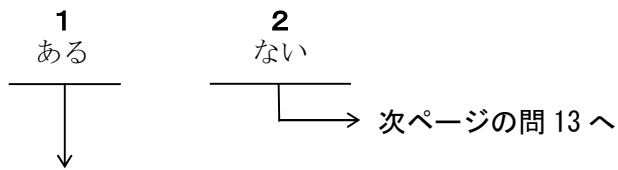
1	2	3	4	5
強く 賛成する	やや 賛成する	賛成でも 反対でもない	やや 反対する	強く 反対する

問11 それでは、安倍内閣の業績全般についてうかがいます。あなたは2014年(平成26年)の衆議院選挙後に成立した第3次安倍内閣はこれまでの3年間よくやってきたと思いますか。

(○は1つだけ)

1	2	3	4
とてもよく やってきた	よく やってきた	悪かった	とても 悪かった

問 12 a この国に、あなたの考えにある程度近い政党はありますか。(○は1つだけ)



【問 12 a で「1」とお答えの方におたずねします】

問 12 b どの政党があなたの考えに一番近いですか。(○は1つだけ)

- 1 自民党
- 2 希望の党
- 3 公明党
- 4 共産党
- 5 立憲民主党
- 6 日本維新の会
- 7 社民党
- 8 日本のこころ
- 9 民進党
- 10 その他の政党 (具体的に)

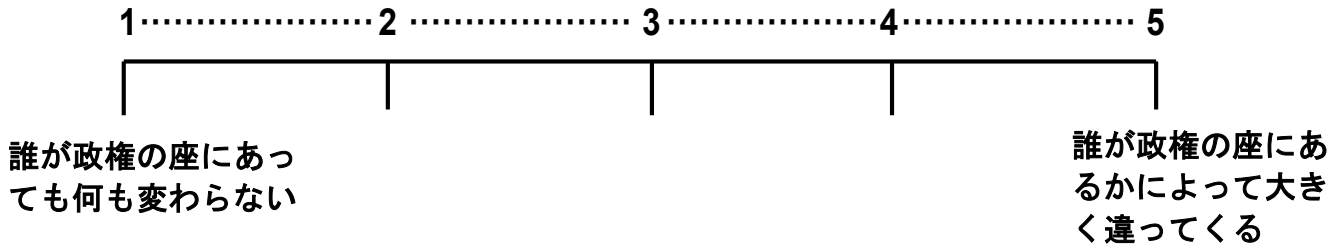
(次ページの質問に移ります)

【全員の方におたずねします】

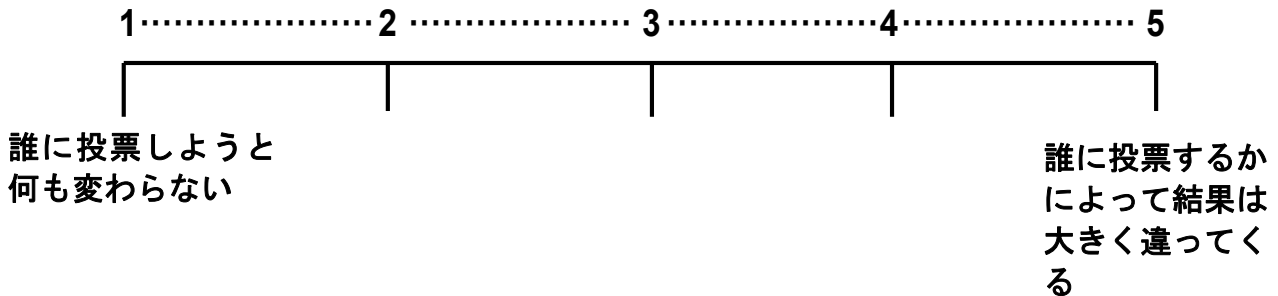
問 13 ここ1年間で日本の景気は良くなりましたか、悪くなりましたか。(○は1つだけ)

- | | | | | |
|--------------|-------------|----------|-------------|--------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| かなり
良くなった | やや
良くなった | 変わらない | やや
悪くなった | かなり
悪くなった |

問 14 a 誰が政権の座にあっても何も変わらないという人がいる一方、誰が政権の座にあるかによって大きく違ってくるとい人もいます。あなたのお考えはどうでしょうか。最も近いものをこの回答票の尺度からお選びください。(目盛の数字への○は1つだけ)



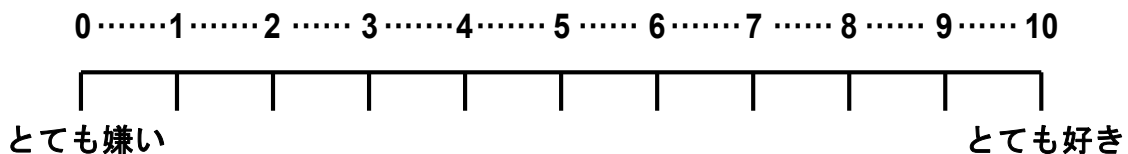
問 14 b 誰に投票しようとも何も変わらないという人がいる一方、誰に投票するかによって結果は大きく違ってくるとい人もいます。あなたのお考えはどうでしょうか。最も近いものをこの回答票の尺度からお選びください。(目盛の数字への○は1つだけ)



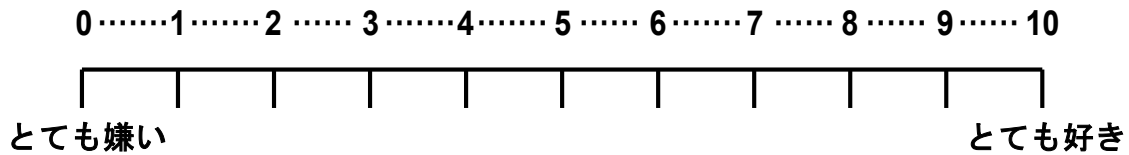
問 15 政党についてうかがいます。以下にあげる政党についての好き嫌いを0から10でお答えください。0はとても嫌い、10はとても好きを意味します。

【(a)から(f)まで目盛の数字への○はそれぞれ1つずつ】

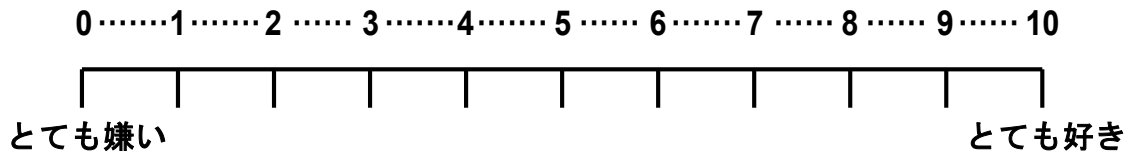
問 15 a 最初の政党は自民党です。



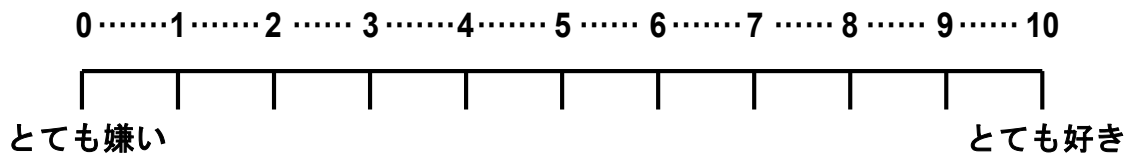
問 15 b 希望の党はいかがですか。



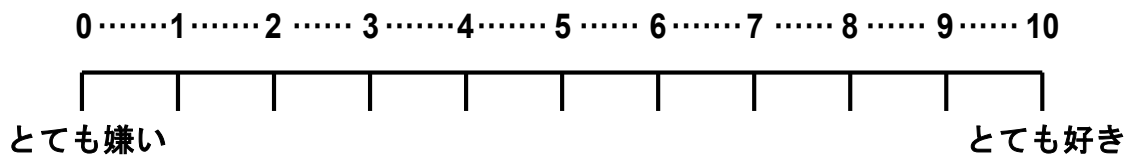
問 15 c 公明党はいかがですか。



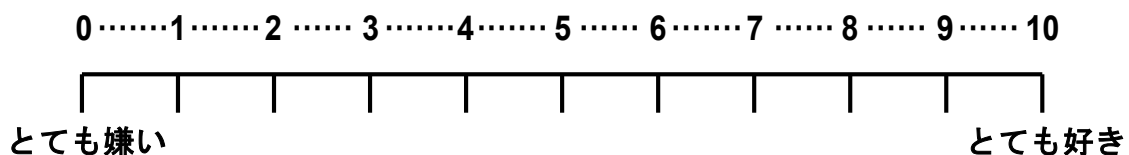
問 15 d 共産党はいかがですか。



問 15 e 立憲民主党はいかがですか。



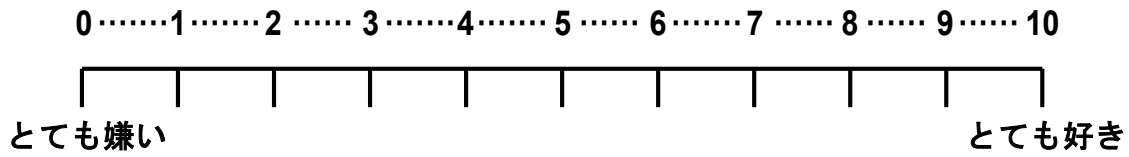
問 15 f 日本維新の会はいかがですか。



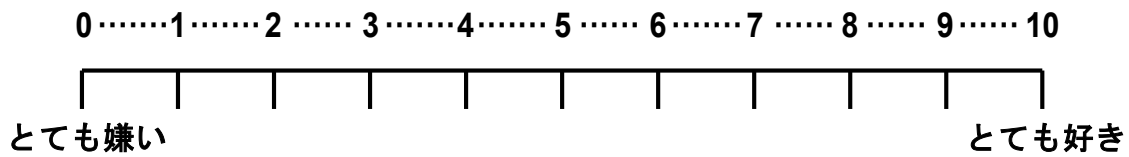
問 16 次に選挙時の各政党の党首についておうかがいします。以下にあげる党首についての好き嫌いを 0 から 10 でお答えください。0 はとても嫌い、10 はとても好きを意味します。

【(a) から (f) まで目盛の数字への○はそれぞれ 1 つずつ】

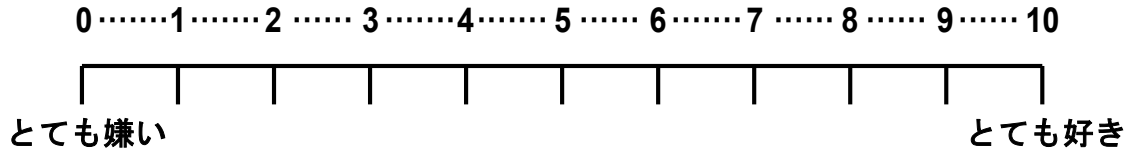
問 16 a では、安倍晋三（あべしんぞう）さんはいかがですか。



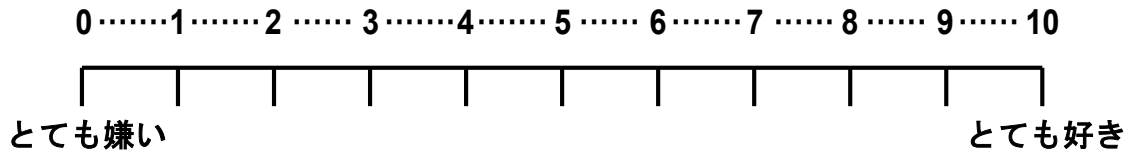
問 16 b 小池百合子（こいけゆりこ）さんはいかがですか。



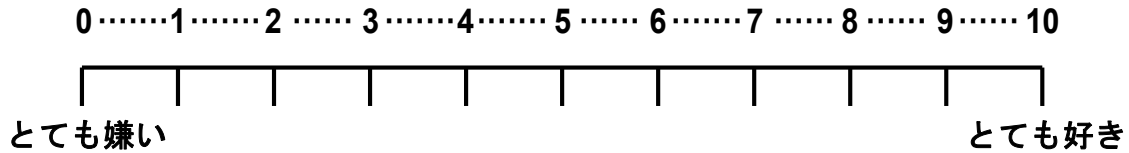
問 16 c 山口那津男（やまぐちなつお）さんはいかがですか。



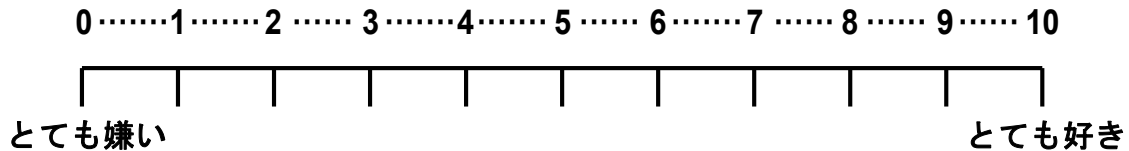
問 16 d 志位和夫（しいかずお）さんはいかがですか。



問 16 e 枝野幸男（えだのゆきお）さんはいかがですか。



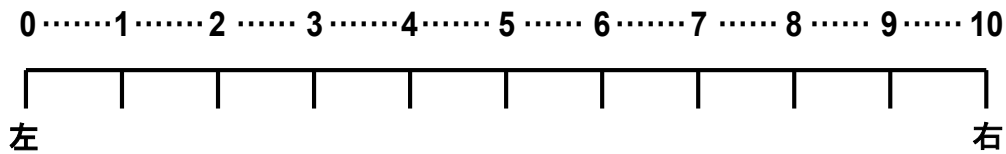
問 16 f 松井一郎（まついいちろう）さんはいかがですか。



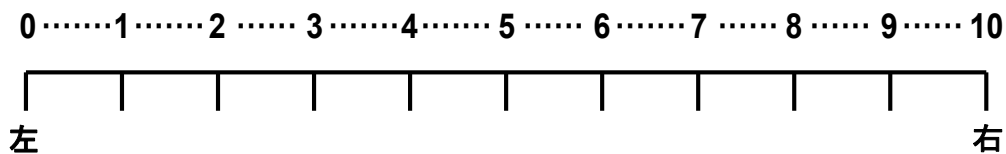
問 17 政治に関して、ときどき、「左」とか「右」とかいうことがあります。0が「左」を意味し、10が「右」を意味するとして、それぞれの政党はどこに位置すると思いますか。回答票にある番号でお答えください。

【(a)から(f)まで目盛の数字への○はそれぞれ1つずつ】

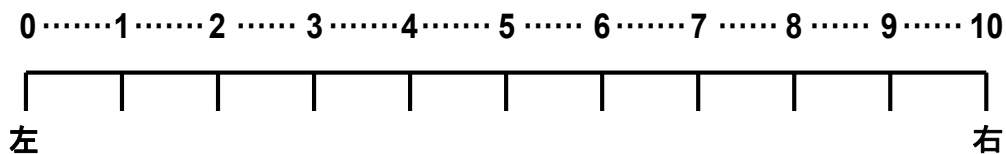
問 17 a まず、自民党はいかがですか。



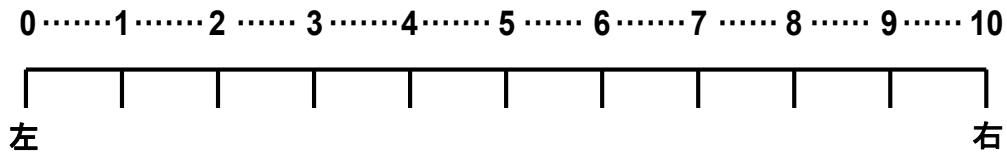
問 17 b 希望の党はいかがですか。



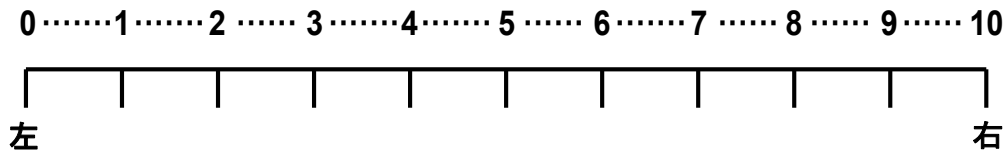
問 17 c 公明党はいかがですか。



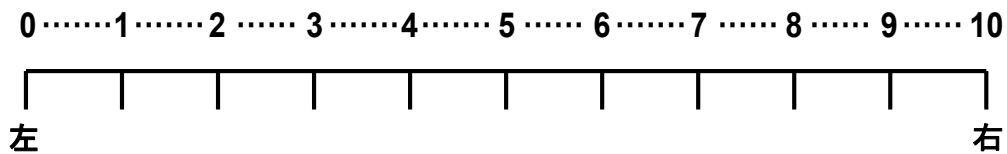
問 17 d 共産党はいかがですか。



問 17 e 立憲民主党はいかがですか。

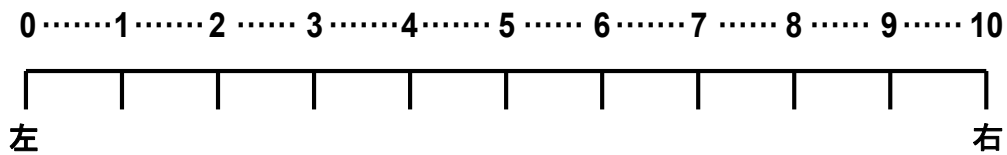


問 17 f 日本維新の会はいかがですか。



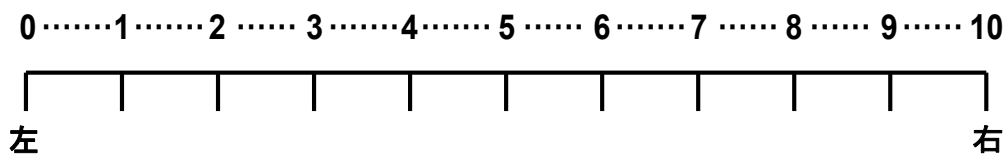
問 18 a あなたご自身は左右のどこに位置づけられると思いますか。

(目盛の数字への○は1つだけ)



問 18 b 安倍晋三首相は左右のどこに位置づけられると思いますか。

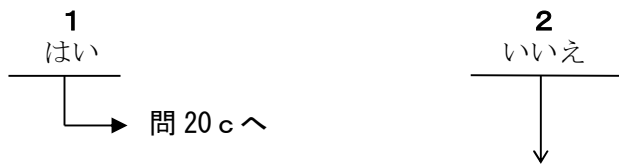
(目盛の数字への○は1つだけ)



問 19 全体として、あなたは日本の民主主義にどの程度満足していますか。以下から最も近い答えをお選びください。（○は1つだけ）

- | | | | |
|-----------|------------|------------|-------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 |
| とても満足している | まあまあ満足している | あまり満足していない | まったく満足していない |

問 20 a あなたはふだん、特定の政党を身近に感じることがありますか。（○は1つだけ）



【問 20 a で「2」とお答えの方におたずねします】

問 20 b あなたが他の政党と比べてより身近に感じる政党はありますか。（○は1つだけ）



【問 20 a で「1」とお答えの方】

または

【問 20 b で「1」とお答えの方におたずねします】

問 20 c あなたが最も身近に感じる政党は以下のうちどれでしょうか。（○は1つだけ）

- 1 自民党
- 2 希望の党
- 3 公明党
- 4 共産党
- 5 立憲民主党
- 6 日本維新の会
- 7 民進党
- 8 社民党
- 9 自由党
- 10 日本のこころ
- 11 その他の政党（具体的に ）

【問 20 a で「1」とお答えの方】

または

【問 20 b で「1」とお答えの方におたずねします】

問 20 d その政党をあなたはどの程度身近に感じますか。（○は1つだけ）

- | | | |
|-----------|----------|------------|
| 1 | 2 | 3 |
| とても身近に感じる | 少し身近に感じる | あまり身近に感じない |

問 25 次にあげる国の人々が日本に移り住むことについて、あなたは好ましく思いますか、それとも好ましく思いませんか。

【(a)から(e)まで○はそれぞれ1つずつ】

	とても 好ましい	やや 好ましい	あまり 好ましく ない	まったく 好ましく ない
(a) 中国の人々	1	2	3	4
(b) 韓国の人々	1	2	3	4
(c) フィリピンの人々	1	2	3	4
(d) ブラジルの人々	1	2	3	4
(e) アメリカの人々	1	2	3	4

問 26 過去5年間にあなたが生活している地域に、定住する外国人が増えていますか。

(○は1つだけ)

- | | | |
|-----------|----------|-----------|
| 1 | 2 | 3 |
| 増えて
いる | 変化なし | 減って
いる |

問 27 この中のうち、あなたがこの5年間に経験したことをすべてお答えください。(○はいくつでも)

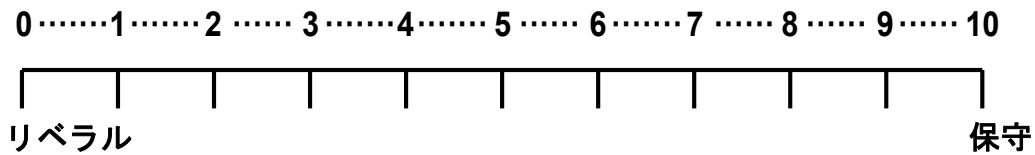
- 1 選挙で投票した
- 2 自治会や町内会で活動した
- 3 必要があって地元の有力者と接触した (会う、手紙を書くなど)
- 4 必要があって政治家や官僚と接触した
- 5 議会や役所に請願や陳情に行った
- 6 選挙や政治に関する集会に出席した
- 7 選挙運動を手伝った (候補者の応援など)
- 8 市民運動や住民運動に参加した
- 9 請願書に署名した
- 10 献金やカンパをした
- 11 デモに参加した
- 12 インターネット (ウェブサイトやブログ、Twitter) 上の誰でも見られる場所で政治についての意見を述べた
- 13 LINE、Facebook、電子メールなど特定の人を対象にした SNS 上で政治についての意見を述べた
- 14 マスコミに連絡、投書、出演などをして意見を表明した
- 15 環境保護的、政治的、倫理的な理由で、ある商品を買うのを拒否したり、意図的に買ったりした
- 16 どれもしたことがない

問 28 現在のお宅の暮らし向きを1年前と比べてみるとどうでしょうか。この中ではどれにあたりますか。
(○は1つだけ)

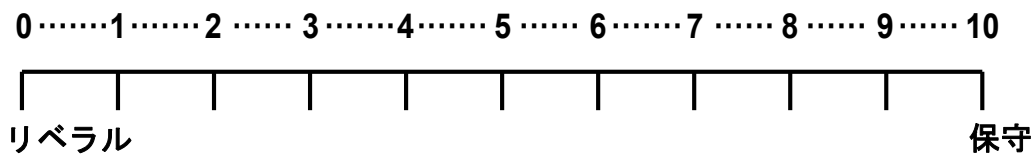
- | | | | | |
|------------------|-----------------|----------|-----------------|------------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| かなり
良く
なった | やや
良く
なった | 変わらない | やや
悪く
なった | かなり
悪く
なった |

政治に関して、ときどき、「リベラル」とか「保守」とかいうことがあります。0が「リベラル」を意味し、10が「保守」を意味するとします。

問 29 あなたご自身はどこに位置づけられると思いますか。この中の番号でお答えください。
【目盛の数字への○は1つだけ】



問 30 安倍晋三首相は「リベラル、保守」のどこに位置づけられると思いますか。
【目盛の数字への○は1つだけ】



問 35 あなたは現在、定期的な収入を得るための仕事をしていますか。パートやアルバイトも含めてお答えください。(○は1つだけ)

- 1 仕事をしている
- 2 仕事はしていない → 20 ページ 問 37 (8) へ

【問 35 で「1 仕事をしている」とお答えの方におたずねします】

問 36 労働時間は、週何時間になりますか。残業は含まずにお答えください。

2つ以上仕事をしていらっしゃる場合は、最も収入が高いものについてお答えください。

(○は1つだけ)

- 1 週 3 2 時間以上
- 2 週 1 5 時間以上 3 2 時間未満
- 3 週 1 5 時間未満

【問 35 で「1 仕事をしている」とお答えの方におたずねします】

問 37 (1) あなたは、現在どのような形でお仕事をしていますか。(○は1つだけ)

- 1 常時雇用の一般従業者
- 2 契約社員・派遣社員
- 3 パート・アルバイト・臨時雇用者・嘱託
- 4 自営業
- 5 家族従業者(家族の経営する事業の従業員・手伝い) → 次ページ問 37 (3) へ
- 6 会社の経営者・役員

【問 37 (1) で「1～3」とお答えの方におたずねします】

問 37 (2) では、お勤め先は、次のように分けるとどれにあてはまりますか。最もあてはまるものを1つだけお答えください。(○は1つだけ)

- 1 国・地方自治体(公務員) → 次ページ問 37 (4) へ
- 2 民間企業
- 3 国・自治体と民間が合同で出資している法人
- 4 非営利法人(社団法人、公益法人、NPO 法人など)

【問 35 で「1 仕事をしている」とお答えの方におたずねします】

(ただし、問 37 (2) で「1 国・地方自治体 (公務員)」とお答えの方は、問 37 (4) へ)

問 37 (3) あなたの勤め先の従業員・職員は何人くらいいらっしゃいますか。
支社・営業所だけでなく、会社全体の従業員数をお答えください。(○は1つだけ)

- 1 1人 (自営業主・請負)
- 2 2～4人
- 3 5～9人
- 4 10～29人
- 5 30～99人
- 6 100～299人
- 7 300～499人
- 8 500人以上

【問 35 で「1 仕事をしている」とお答えの方におたずねします】

問 37 (4) あなたは現在、何かの役職についていますか。(○は1つだけ)

- 1 経営者
- 2 役員相当
- 3 部長相当
- 4 課長相当
- 5 係長相当
- 6 現場監督・職長・班長
- 7 役職なし
- 8 その他 (具体的に)

【問 35 で「1 仕事をしている」とお答えの方におたずねします】

問 37 (5) 職種は次のどれにあてはまりますか。(○は1つだけ)

- 1 専門職 (医師、看護師、弁護士、教師など)
- 2 技術職 (機械・電気・化学技術者、建築・土木技術者など)
- 3 管理職 (企業・官公庁における課長職以上、議員、経営者など)
- 4 事務職 (企業・官公庁における一般事務、経理、内勤の営業など)
- 5 販売・サービス職 (小売・卸売店主、店員、保険外交、料理人、
理・美容師、ホームヘルパーなど)
- 6 生産現場・技能職 (製品製造・組み立て、自動車整備、建設作業員、大工、
電気工事、農水産物加工など)
- 7 運輸・保安職 (トラック・タクシー運転手、船員、郵便配達、通信士、警察官、
消防官、自衛官、警備員など)
- 8 その他 (具体的に)

【問 35 で「1 仕事をしている」とお答えの方におたずねします】

問 37 (6) あなたのお仕事の内容はどのようなことですか。差し支えない範囲で具体的に
お答えください。

(例：農家でコメづくり、小学校で教員、スーパーでレジ、食品販売会社で電話営業、
化粧品会社で外回り営業、建築現場で屋内電気配線、福祉施設で介護の仕事(介護福祉士)、
銀行で受け付け、工場でプラスチックおもちゃの製造 など)

具体的に

【問 35 で「1 仕事をしている」とお答えの方におたずねします】

問 37 (7) 次に、営んでいらっしゃる事業、もしくは、お勤め先をこの中のように分けるとどれに
あてはまりますか。最もあてはまるものを1つだけお答えください。国・地方自治体関連の
特殊法人や第三セクター、NPO などにお勤めの方は、事業内容に応じてお答えください。

(○は1つだけ)

- 1 第一次産業 (農林漁業)
- 2 第二次産業 (工業、鉱業、建設業、製造業)
- 3 第三次産業 (公務員、運輸通信その他の公共事業、卸・小売業、個人サービス業、
金融・保険業、不動産業、娯楽業、専門職およびその関連サービス、
自衛隊など)
- 4 その他 (具体的に)

【問 35 で「2 仕事はしていない」とお答えの方におたずねします】

問 37 (8) あなたの現在の状況を以下よりお選びください。(○は1つだけ)

- 1 主婦・主に家事をしている
- 2 学生 (職業訓練学校・専門学校を含む)
- 3 退職した (定年退職した)
- 4 障がいがあり働けない
- 5 失業中
- 6 その他 (具体的に)

【全員の方におたずねします】

問 38 現在、あなたは労働組合に加入していますか。（○は1つだけ）

- 1 加入している（メンバーである）
- 2 加入していない（メンバーではない）

問 39 あなたは結婚していらっしゃいますか。次の中からお答えください。（○は1つだけ）

- 1 既婚（事実婚含む）
- 2 死別
- 3 離婚、または、別居
- 4 独身（結婚経験なし）

問 40 お宅で同居している人はあなたを含めて何人ですか。一時的に一緒に住んでいる人や
住み込み家事手伝い、下宿人を除いてお答えください。

--	--

 人

問 41（1） では、同居している人のうち、18歳以下の方は何人ですか。一時的に一緒に住んでいる人や
住み込み家事手伝い、下宿人を除いてお答えください。なお、いらっしゃらない場合は「0」と
記入してください。

--	--

 人

問 41（2） では、同居している人のうち、6歳以下の方は何人ですか。一時的に一緒に住んでいる人や
住み込み家事手伝い、下宿人を除いてお答えください。なお、いらっしゃらない場合は「0」と
記入してください。

--	--

 人

問 42 去年（平成 29 年 1 月～12 月）1 年間のお宅の収入はご家族全部あわせると、およそどのくらいになりますか。ボーナスや臨時収入を含め、税込みでお答えください。（○は 1 つだけ）

- 1 200 万円未満
 - 2 200 万円～400 万円未満
 - 3 400 万円～600 万円未満
 - 4 600 万円～800 万円未満
 - 5 800 万円～1000 万円未満
 - 6 1000 万円～1200 万円未満
 - 7 1200 万円以上
-

問 43 お住まいはこの中のどれになりますか。（○は 1 つだけ）

- 1 持ち家（一戸建て）
 - 2 分譲マンション
 - 3 民間の借家（一戸建て）
 - 4 民間の賃貸アパート・マンション
 - 5 公的な賃貸住宅・アパート・マンション
 - 6 社宅・公務員宿舎
 - 7 住み込み・寮・寄宿舍など
 - 8 その他（具体的に ）
-

問 44 あなた、またはあなたと同世帯のご家族は、株式や債券を所有していますか。（○は 1 つだけ）

- 1 持っている
 - 2 持っていない
-

問 45 あなたは、宗教行事（集会や礼拝など）にどの程度参加していますか。ここでの「宗教行事」とは自宅の仏壇や神棚への拝礼は含みますが、初詣や結婚式・葬式は除いてお答えください。

（○は 1 つだけ）

- 1 一度もない
- 2 1 年に 1 回程度
- 3 1 年に 2～11 回
- 4 1 カ月に 1 回程度
- 5 1 カ月に 2 回以上
- 6 1 週間に 1 回／1 週間に 2 回以上

問 46 あなたの宗派はこの中にありますか。(○は1つだけ)

- 1 禅宗 (曹洞宗・臨済宗)
 - 2 天台宗
 - 3 浄土宗
 - 4 浄土真宗
 - 5 真言宗
 - 6 日蓮宗
 - 7 時宗
 - 8 法華経・法華宗
 - 9 本門佛立宗
 - 10 仏教 (宗派はよくわからない)
 - 11 神道
 - 12 ローマカトリック
 - 13 プロテスタント
 - 14 それ以外のキリスト教
 - 15 その他の宗派 (具体的に)
 - 16 無宗教・無宗派
-

問 47 あなたの生まれた国はどこですか。(○は1つだけ)

- 1 日本
 - 2 それ以外 (具体的に)
-
-

長時間にわたってのご協力ありがとうございました。

民主主義の分断と選挙制度の役割

調査データの概要

CSESモジュール5 日本調査

研究の目的

1. 社会経済的不平等、貧困、移民・外国人労働者など外集団への態度が、選挙における投票選択に与える影響を検証
2. 社会経済的あるいは文化的対立が、選挙を通じて、政治的対立に結びついているかを検証するためにCSES5のデータを収集
3. 回収率が高く欠損値の少ない良質な調査データを取得

標本設計

【母集団】

有権者のうち2017年総選挙投票日時点で79歳までの男女

【調査時期】

訪問面接 2018年1月12日～2月1日

郵送発送 2018年2月14日

郵送到着 2018年2月20日～3月13日

【調査地点数】

調査地点数 (PSU) 220

【目標標本規模】

正規標本 3000人 各地点15人前後

予備標本 各地点3～5人

【抽出台帳】

選挙人名簿 (一部は住民基本台帳)

【抽出方法】

層化二段無作為抽出法

【回収数】

訪問面接1544 郵送回収144

(郵送発送数は609) 合計1688

【回収率】

訪問面接 50.7%

訪問面接 + 郵送 55.0%

【謝礼】

クオカード1000円分 (面接・郵送共通)

訪問面接調査の欠票理由と調査対象種別のクロス表

	欠票理由	対象種類				合計	%
		正規	%	予備	%		
欠票理由	転居	127	4.2%	14	5.1%	141	4.3%
	長期不在	76	2.5%	8	2.9%	84	2.6%
	一時不在	525	17.5%	58	21.2%	583	17.8%
	住所不明	36	1.2%	2	0.7%	38	1.2%
	拒否	755	25.2%	58	21.2%	813	24.8%
	障害・認知症	31	1.0%	0	0.0%	31	0.9%
	死亡	4	0.1%	0	0.0%	4	0.1%
	その他	10	0.3%	1	0.4%	11	0.3%
	事前拒否連絡	22	0.7%	2	0.7%	24	0.7%
	完了	1414	47.1%	130	47.6%	1544	47.2%
合計		3000	100.0%	273	100.0%	3273	100.0%

【特色ある変数】

ISCO-08コード (職業)

2015SSMコード (職業)

宗教・宗派 (16分類)

集計用ウェイト (4通り)

左-右 / リベラル-保守

政党好悪 / 党首好悪

メディア視聴・閲読

排外意識

データの公開時期

研究期間満了 (2022年3月) を待たず、本年度末 (2020年3月) 公開を目標にデータとメタデータを準備中